

# TKC北海道会 TKC強化プロジェクト 表彰企画第1弾!! MIS実践件数の部 支部対抗戦速報(10月30日現在)

TKC北海道では、新たにTKC強化プロジェクトを設置し、TKC会員が作成・提出する決算書・申告書の信頼性を社会から納得いただくため、**MISの推進をキーに第3ステージ目標達成に向け、委員会横断的に活動しています。**

会員の皆さまに、さらなるMISの推進、TKCシステムのトータル活用をお願いいたします。

## 支部対抗戦順位表

順位	支部名	年末目標	実績	残り件数	進捗率	前週からの増加件数
1	北見支部	262	259	-3	98.9%	0
2	空知支部	813	800	-13	98.4%	15
3	釧路支部	514	503	-11	97.8%	5
4	帯広支部	2,298	1,985	-313	86.4%	10
5	苫小牧支部	764	590	-174	77.2%	7
6	函館支部	577	407	-170	70.6%	0
7	小樽支部	492	344	-148	69.9%	6
8	札幌東支部	4,726	3,209	-1,517	67.9%	40
9	札幌西支部	3,442	2,308	-1,134	67.1%	41
10	旭川支部	1,789	1,180	-609	65.9%	0
11	稚内支部	158	93	-65	58.7%	0
12	合計	15,835	11,678	-4,157	68.4%	124

## 「表彰企画第1弾!! MIS実践の部 支部対抗戦」

### 1.表彰期間、表彰基準

8月～12月末、**目標達成上位3支部を表彰**

### 2.表彰内容、表彰方法

**第1位 10万円、第2位 5万円、第3位 3万円**

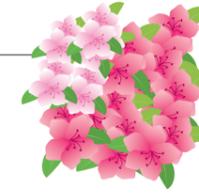
令和3年1月に上位3支部を表彰します。

# TKC北海道

かいほう 2020.11.20  
第237号

## TKC北海道会広報委員会

札幌市中央区北3条西3丁目1大同生命札幌ビル13階  
TEL(011)222-8505 FAX(011)222-8622  
http://www.tkc.jp/hokkaido



Chance, Change and Challenge  
TKC HOKKAIDO

発行責任者/田中 裕之 編集責任者/坂本 文彦 印刷所/株式会社メディアプラネット



北海道信用保証協会とのトップ会談

## CONTENTS

●TKC強化プロジェクトに寄せて	●早期経営改善計画策定支援NEWS	25
本間 貴久PJリーダー	●TKCモニタリング情報サービスNEWS	26
坂本 和繁委員長	●支部例会・研修会だより	28
遠藤 成紀委員長	●書面添付実績	36
市川 善明委員長	●スーパークレーは本懐、そこに萌えんとは、君	38
吉田 幸広委員長	●あの人は今	39
●FX2クラウド、FXまいスタークラウドの提供を開始しました	●谷働のもう一度行きたい世界の旧市街	40
●TKC北海道会第48回定期総会がweb開催されました	●帰ってきた けんたの業務日誌	42
●北海道信用保証協会とTKC北海道会トップ会談開催報告	●北海道会 会務動向・会員動向	43
●北門信用金庫とTKC北海道会トップ会談開催報告	●活動予定カレンダー	44
●TKCモニタリング情報サービス金融機関アンケート	●新入会員・編集後記	45
●道内金融機関TKCモニタリング情報サービス対応状況一覧表	●TKC強化プロジェクト 支部対抗戦速報	46
●中小機構北海道本部インフォメーション		
●中小企業基盤整備機構様から感謝状をいただきました!		
●資産活用委員会ニュース		
	eひと・eはなし	
	●札幌東支部/荒井 皓介	20

TKC強化プロジェクトに寄せて、本間貴久プロジェクトリーダーと、メンバーであるところの坂本和繁書面添付推進委員長、遠藤成紀巡回監査・事務所経営委員長、市川善明中小企業支援委員長、吉田幸弘システム委員長から、その思いをいただいております。

## TKC強化プロジェクト

# 化学変化に気付いていますか？ ～巡回監査担当者一人一人の変化を期待しています～

Wikipediaによりますと、『化学変化とは1つ以上の化学物質が別の1つ以上の化学物質へと変化することで、反応前化学物質を構成する原子同士が結合されたり、逆に結合が切断されたり、あるいは化学物質の分子から電子が放出されたり、逆に電子を取り込んだりする』と記載されています。

われわれの業界で『化学・理科』が得意だった人は、それほど多くはないでしょう。わたしもその一人でしたが、実験をするのはとても好きだったように記憶しています。銅板とかマグネシウムを熱して酸化銅とか酸化マグネシウムを生成する酸化実験、また、酸化した物質を元の物質に戻す還元実験とか懐かしいですね。

われわれTKC会員と社会、特に金融機関との関係が、変化してきていることに気付いていますか。経営革新等支援機関の認定制度、モニタリング情報サービスが変化の要素となっているのは会員の皆さんなら気付かれているのではないのでしょうか。

数年前までは、金融機関のトップの方と会談することなど到底考えられなかったのですが、今では田中裕之会長をはじめ副会長、支部長が会談を行い、TKCの活動を理解していただく機会を得ています。少しずつではありますが、互いの仕事を理解して協力できる場所はないかを話し合うまでに関係が変化し、新たなものが生まれようとしています。

金融機関が会計事務所に求めているものは、

信頼できる決算書・申告書ですが、誰がどのように信頼できる決算書・申告書を識別可能とするのでしょうか。

- ①遡及のできないシステムで、
- ②毎年何時間もの研修を受けている巡回監査担当者が、
- ③翌月の巡回監査を通して、
- ④決算書と共に税理士法33条の2に基づく書面添付を実施し、
- ⑤モニタリング情報サービスを利用し電子申告と同時にTKCマークが付されている決算書・申告書・添付書類等をスピーディーに提供することがTKC会員には可能です。

この行動基準を金融機関が認め始めてきていると考えます。しかし、会員全体の巡回監査率・書面添付率・継続MAS予算登録率・MIS実践数などが、社会に納得される、認識される数字となっているのでしょうか。

鉄くぎが錆びて朽ちていくのも化学変化ですが、われわれが進むべき化学変化は新たな物質を作る変化です。工具箱にたくさんの釘が入っていて数本の釘が錆びていたら、それを取り出して捨ててしまっていますが、7割から8割の釘が錆びているとその釘は錆びる釘だと認識されます。

今のTKCは『組織という箱の中』でどのような状況なののでしょうか、さらに巡回監査担当者は、

『会計事務所という箱の中』でどのような状況なのでしょうか？

一部の会員、一部の監査担当者だけで行うのはTKCの運動ではありません。今回のプロジェクトは、TKC会員事務所の巡回監査担当者一人ひとりの変化を期待しています。監査担当者の方は経営者ではないので、経営の楽しみ、経営の苦しみ、経営の大変さを経営者と同じ目線で理解することは難しいことでしょう。しかし、監査担当者の方は

TKC全国会が掲げている活動方針を理解して自ら実践すること、自ら伝えることができる立場にいます。過去に経験のない社会でお客様のために、監査担当者が行える最大限の行動をしてお客様を支えていきましょう。

過去を変えることはできません、人の心を変えることはそんなに簡単な事ではありません。

自分を変えることは可能です。

(プロジェクトリーダー 本間 貴久)

## I TKC北海道会「TKC強化プロジェクト」

1. 目的  
TKC会員が作成・提出する決算書・申告書の信頼性を社会から納得されるために活動します。  
(MISの推進をキーに第3ステージ目標達成に向け、委員会横断的に活動する。)
2. 活動期間  
令和2年8月1日～令和3年12月31日まで
3. メンバー  
会長、副会長、システム委員長、巡回監査・事務所経営委員長、書面添付推進委員長、中小企業支援委員長、総務委員長、活動に賛同いただける会員、(株)TKC、TKC北海道会事務局
4. 令和2年末までの活動  
(1) MIS推進の仕切り直し  
①会長、副会長、支部長からの要請文の発信、かんたんマニュアルポスター配布  
②金融機関へのアプローチ(アンケートを実施し、利用状況を確認し、活用提案を実施する)  
③10月以降、支部毎にTKC強化プロジェクトの開催  
④キャンペーン実施(支部対抗戦、GOGOキャンペーンの実施)  
(2) オンデマンド研修開催  
4委員会(システム、巡回監査・事務所経営、中小企業支援、書面添付推進委員会)を中心に、コロナ禍におけるプロジェクト活動として、オンデマンド研修を中心とした活動を実施

## 書面添付で切り開く関与先と事務所の未来

TKC北海道会会員の皆さま、こんにちは。書面添付推進委員長の坂本です。

北海道会の皆さまの底力を、私は、今、ひしひしと感じております。といいますのは、今年6月から9月末までの間、書面添付件数の増加率が全国1位をひた走っているからであります。各支部別の伸び率も全国会の平均伸び率102.1%を上回っているのが、北見支部、帯広支部をはじめ6支部になっております。数字だけで一喜一憂するものではありませんが、会員皆さまの意識が書面添付に向いている証の一つであり、嬉しい限りであります。

昨年の書面添付シンポジウムには多くの金融機関の皆さまにご参加いただきました。その感想の大半は「書面添付の趣旨と制度が理解できた、MISと合わせ、融資審査や金融支援に積極的に活用したい」という趣旨のものでした。われわれはこの期待に応えていかなければならないと思います。

書面添付制度の本来の効果を享受するには、記載内容の優れた一定割合以上の添付が必要です。TKC全国会では、書面添付が社会に影響を与える、その認知シェアをTKC会員以外も含めた申告件数全体に対し、2021年末で添付率10.9%(TKC会員の年間添付件数増加1万件)を目指し、運動を展開しております。北海道会の伸び率が全国平均以上と言いましても、まだまだ認知シェアには届きません。

最初は記載内容が多少薄くても構わないと思います。次年度は記載が充実するよう、事務所体

制や巡回監査内容をPDCAで回していけば、いずれは税務当局や金融機関から評価される記載内容になっていくはずですよ。

書面添付は、調査省略とならなくても、調査期間の短縮や金融機関への積極的情報開示による金融支援を受けやすいなど、関与先に大きなメリットをもたらすと共に、事務所の業務品質の向上、関与先との関係強化と深化に繋がると確信しております。

書面添付で、関与先と事務所の未来を切り開きましょう。

(書面添付推進委員会 委員長 坂本 和繁)

## 巡回監査事務所経営委員会の役割と取り組みについて

日頃より巡回監査事務所経営委員会の活動にご理解いただき、誠にありがとうございます。

今回のプロジェクトにおいて巡回監査事務所経営委員会では、本年12月末までの活動として、モニタリング情報サービス(MIS)の5,000件増という目標を設定しました。何のためにMISを推進しなければいけないのか、についてはいまさらお伝えするまでもありません。

そこで、当委員会では、全ての巡回監査担当者が漏れなくMISの設定をすべく、オンデマンド研修により、MIS推進に関するQ&Aや職員さんの感想、注意点などを順次配信していきます。当研修は全4回シリーズの予定で、全ての事務所の職員さんに視聴いただきたいです。

また、同時にキャンペーンも開始されました。支部対抗戦とGOGOキャンペーンです。詳細は別紙ご

案内の通りですが、特にGOGOキャンペーンでは、監査担当者用にアマゾンギフト券を目標の5,000件分用意し、**大幅な件数の増加により金融機関の更なる認知を図っていき、TKC会員事務所の優位性と信頼度を、より高めていきたい**と考え、企画しています。このキャンペーンの参加には会員のエントリーが必要で、期限は12月末です。

上記の通り、本年内は昨年同様MIS推進がメインの活動となりますが、その後は今一度原点に立ち返り、翌月巡回監査重要性の擦り込みと事務所経営に関する各種研修会の企画等を行っていきたくと思っています。それまでの残り2か月弱、どうか、がっちりMISの推進をよろしく願います!

(巡回監査・事務所経営委員会 委員長 遠藤 成紀)

## 中小企業支援委員会の活動内容とTKC強化プロジェクトとのかかわり

こんにちは！TKC北海道会の中小企業支援委員長を拝命しております、札幌東支部の市川善明です！

中小企業支援委員会について、まずは活動内容をご紹介します。

### ●「第3ステージ」における当委員会の役割

1. 社会の納得を得るための金融機関との連携強化
2. 「TKCモニタリング情報サービス」と「書面添付」の金融機関への浸透
3. 認定支援機関業務に取り組む会員事務所の裾野拡大

当委員会は、内部活動と外部活動に分かれています。

内部活動としては「認定支援機関」としての業務活動を推進する委員会です。コロナ禍の中、TKC会員事務所においては、「持続化給付金」や「家賃支援給付金」の手続き支援、緊急融資制度の手続き支援を行ったかと思えます。

TKC全国会では(株)TKCと連携してProfitや自計化システムを通じて、緊急資金繰り対策のコンテンツ提供を積極的に行っております。毎日のようにコロナ対策の情報発信がありました。また、OMSによる緊急関与先チェックの機能を利用することで、企業防衛の加入状況や三共済の活用、緊急融資制度など、横断的な支援もスムーズに行うことができたのではないのでしょうか。

外部活動として、金融機関との窓口を担っている委員会です。単独で活動するのではなく、地銀、第

二地銀、保証協会へは正副会長会と連携し、信用金庫、信用組合へは各支部の支部長と連携して活動するという委員会であります。そのため、委員会の構成メンバーとして、必ず各支部の支部長が兼任することになっているという特徴があります。

さて、ご存じかと思いますが、金融機関は、今後、実質無利子・無担保の緊急融資制度（いわゆる「ゼロゼロ融資」）を取り扱った融資先において据置期間が1年を超えると半年に一度、据置期間を終えるまで、モニタリングによる業況報告書を保証協会へ提出する必要があると出てきます。それにより、金融機関は決算時だけでなく、期中の業況をも把握する必要が出てくるのです。

これを機に、まずは関与先に対して金融機関からのモニタリングが行われることを周知すると共に、年一や訪問頻度の少ない関与先については、現在の関与状況では到底対応できないことを伝え、早期に月次関与に切り替える必要が出てくるのではないのでしょうか。そして、関与先企業が早期の段階から経営改善に着手できるよう、徹底して初期指導を行い、身近な相談相手として経営支援に参加できる巡回監査体制を事務所全体で推し進める必要があります。そのためには、TKCシステムをフル活用できる環境整備をさらにを行い、事前確認などにより通常業務の時間短縮を実現し、経営助言業務をしっかりと行う必要があると、われわれは考えています。

保証協会への業況報告を行う上で、当委員会では、試算表に加え、取引先別や部門別の売上、資金繰り実績などがわかる「月次決算報告シート」を積極的に活用するよう推進していく予定です。

今後、TKCモニタリング情報サービス「MIS」を通じて、「月次試算表提供サービス」の活用が期待されています。MISの活用は、関与先企業と金融機関、TKC会員事務所が同じ情報をもとに三者の連携をより深めていくことを目指しています。

また、ローカルベンチマークの非財務情報の活用も忘れてはいけません。TKCシステムではクラウド環境で提供されています。サプライチェーンの現状を見直し、今後の経営環境の変化に対応できる強い企業に磨き上げるためにも、経営者へのヒアリングを通じて気付きを与える経営助言業務に磨きをかけていきましょう。

そして、据置期間の後には、返済が待っています。約定通り返済するのがベストではありますが、今回は、そうはいかないケースが相当数出てくると予想されています。柔軟な借換え制度の運用を行う上で、タイムリーな情報開示は必須です。また、

借入金の長期化に対応するためには、事業承継支援も並行して実施する必要も出てくると予想されています。

われわれは、税理士・公認会計士の職業会計人であり、同志であり、血縁的集団であります。決して「TKCのお客様(単なる加入者)」ではないのです。孤立しないでください。没落していく会計事務所にならないでください。TKC強化プロジェクトの真意はここにある、と確信しています。

中小企業支援委員会は、難解な経営課題が起こりうるであろう、今後の未来に対して、事前対応できるよう情報を発信するとともに、金融機関との連携をさらに深め、地域社会の発展に寄与すべく全力で取り組んでいきたいと思えます。

共に、北海道を元気にしていきましょう！

(中小企業支援委員長 市川 善明)

月次決算報告シート



ローカルベンチマーク

## 今こそ継続MASシステムの活用を！

### 【継続MASの必要性】

皆さまこんにちは！北海道会システム委員長の吉田です！

皆さまご存じの通り、税理士の4大業務は「税務」「会計」「保証」「経営助言」ですが、現在、関与先から強く求められているのは「経営助言」ではないでしょうか。われわれには「継続MASシステム」という武器があります。この武器を上手く使えば、経営者自らが「気づき」「考え」そして「やる気」を起こして「行動」をしてもらうことにつながります。

継続MASは、全てのTKC会員先生・職員様が、巡回監査において利用することができるシステムとなっています。その仕組みづくりとして推奨するのが4半期ごとに実施する「業績検討会」という「場」を関与先に作るのだと思います。赤字企業は、短期的に解決することが困難な経営課題をたくさん抱えています。経営者との対話を重ねて「赤字の原因」を探り、中長期的な対策を経営者と一緒に検討することで黒字化支援につながると思います。

関与先の課題解決を支援するMAS業務を「標準業務」とし、赤字企業や黒字企業に関係なく「全関与先」を支援するためのツールとして継続MASシステムを活用してほしいと思います。より具体的・実務的に支援するために、以下の書籍が参考になるのでぜひご一読ください。

- わかる財務分析できる経営助言 (TKC出版)
- 実務に役立つ 経営助言の基礎知識  
～スイーツムロイ物語～ (TKC出版)
- 実践！経営助言 ～社長と話せる巡回監査  
担当者になるために～ (TKC出版)

※ProF・I・Tのサプライネットショップから購入  
できます。

### 【最後に】

本年9月より提供されたFXクラウドシリーズなど、TKCシステムをフル活用することで、巡回監査の時間は短縮できます。短縮された時間を使えば月次巡回監査の時間内でMAS業務は行えます。ぜひ、TKCシステムのフル活用で生産性を上げながら、付加価値の高いMAS業務を実践し関与先の内部留保を充実するご支援に役立てていただければと思います。

最後になりますが、現在オンデマンド研修で「かんたん！15分でできる“継続MAS”の資金繰り予測方法」が配信されています。短い時間で習得できるのでぜひご覧ください！

(システム委員会 委員長 吉田 幸広)

## FX2クラウド、FXまいスタークラウドの提供を開始しました。

### I システムの概要

#### 1. 会計事務所の業務品質の向上のために

決算書の信頼性の基礎となる月次巡回監査を前提としたシステムとし、TKC会員事務所の業務品質を関与先企業と金融機関にアピールできる、クラウド会計システムとして提供します。

また、最新のICTを活用して、初期指導・巡回監査の生産性向上に貢献します。

#### 2. 関与先企業の黒字決算と適正申告のために

関与先企業からのクラウドファーストの要請に対応するとともに、API接続、マルチデバイス対応等による生産性向上を支援します。

TISCのサーバーパワーを最大限に活用し、TKC方式の自計化の目的である黒字決算と適正申告を支援するための機能をさらに強化します。

FXクラウドシリーズの専用サイトを開設しました。

- 最新のトピックス
- ご提供する価値
- 推進ツール
- 導入研修
- 提供スケジュール
- 提供価格
- 動作環境
- 注意事項 等

**導入研修 (オンデマンド研修) をぜひ、ご視聴ください！**

▶ 専用サイトから視聴画面にリンクできます。

TKC FXクラウドシリーズ 導入研修  
「導入の流れ」「基本操作」「巡回監査」等をわかりやすく解説！

システム導入のご相談は、担当SCGまでお問い合わせください。

# TKC北海道会第48回定期総会が Web開催されました

9月24日(木)13時よりTKC北海道会の定期総会と北海道政経研究会定期大会が開催されました。例年、近郊のホテルを会場に開催される定期総会ですが、本年は新型コロナウイルス感染症の影響から、やむを得ずWebでの開催となりました。当日、Web参加された会員をはじめ議決権行使書を提出いただいた会員の皆さまには、大変ご不便をお掛けいたしました。

9月24日現在の会員数は443名であり、うち当日Web参加等された会員数54名、事前に議決権行使書をご提出いただいた会員数は286名となりました。議事に先立ち、木村聡副会長から物故会員への黙祷が行われ、また、佐藤伸泰副会長からは新入会員の紹介が行われました。

続いて、田中裕之会長から開会のあいさつと共に、今回はWeb総会ということで、議長の選出方法については、執行部で事前に選出した旨が説明されました。議長には札幌東支部藤田時人会員が選出されました。

藤田会員の議事進行により、議事録署名人に札幌東支部山美太生会員、札幌西支部山田めぐみ会員の2名の会員が選出された後、議案の審議が進められました。

第1号議案 令和元年度の事業報告並びに  
決算報告承認の件

第2号議案 令和2年度の事業計画(案)並び  
に収支予算(案)承認の件

いずれの議案についても事前にお送りいただいたすべての議決権行使書に賛成の旨が記載されており、賛成多数で可決承認いただきました。また、Web総会という形式での開催であったため、議案に対する質問事項を書面により事前受付を行いましたが、今回は質問事項はありませんでした。

議案承認の後、報告事項として札幌西支部山田謙太支部長、空知支部中井宏支部長よりコロナ禍におけるWeb会議システムを活用した支部例会等の開催事例が報告されました。

また、本年度より新たに立ち上げられたTKC強化プロジェクトの活動内容を本間貴久プロジェクトリーダーから説明がありました。なお、来年度の秋季大学開催支部が札幌東支部に決定したことも併せて報告されました。例年、定期総会では会員表彰が行われますが、今回はWeb開催のため、表彰会員のお名前を紹介することに留め、田中会長から謝辞が述べられました。

最後に閉会のあいさつを岩本敏美副会長が行い、初のWeb開催となった定期総会は大きなトラブルもなく無事に終了いたしました。

また、定期総会終了後、引き続き北海道政経

研究会定期大会が加藤恵一郎会長、中川信喜幹事長の進行により同じくWebで開催されました。定期大会についても、すべての議案に対し議決権行使書に賛成の旨の記載がされており、すべての議案が承認可決され滞りなく無事に終了いたしました。

今回、コロナ禍における緊急避難的な措置として

初めて定期総会・定期大会がWeb開催されました。まだしばらくの間は例会・研修会などはWeb開催が多くなると思いますが、来年は平時に戻り通常どおりの定期総会・定期大会が開催される環境になることを願ってやみません。

(総務委員会 委員長 宮下 直樹)



# 北海道信用保証協会様とTKC北海道会 トップ会談開催報告

**日時** 10月12日(月) 10:30~11:10

**場所** 北海道信用保証協会 本店6階小会議室

**出席者** 北海道信用保証協会  
 会長 山谷 吉宏 様  
 専務理事 北條 富雄 様  
 常務理事 栗山 敬康 様  
 業務部長 松浦 孝利 様

TKC北海道会  
 会長 田中 裕之 様  
 副会長 岩本 敏美 様  
 中小企業支援委員長 市川 善明 様  
 事務局長 前田 稔 様  
 (株)TKC 森脇 一光 様



田中裕之会長より、ProF・I・T、戦略経営者メニューを通じた関与先に対する正確な情報発信の取り組み、OMSの緊急支援関与先チェック機能を活用した関与先への支援策(持続化給付金申請)など、TKC会員事務所の取り組みを具体的に説明されました。

北海道信用保証協会では、1月から9月までにコロナ関連で約5万1千件、1兆19億円の保証実績となった。平時は年間約3万件、3,000億円ほどであり、職員総動員で対応したとお話いただきました。

北海道信用保証協会より、このコロナ禍を乗り越えて、北海道経済が活力を得よう後押しするため、北海道中小企業総合支援センターと連携を締結。今後は、同センターを含む関係機関や金融機関と連携をしながら、「プッシュ型経営支援」を行っていく。

一方、道内の休廃業には、優良経営・無借金のところも少なくない。保証付融資を利用していない先は北海道信用保証協会では業況把握が困難



なことから、このような先に対してもTKC北海道会の先生方に適切なご指導をお願いしたいとお話いただきました。

田中会長より今後の課題として、金融庁の行政方針に基づき、今後金融機関、税理士等が連携し経営支援を実施していく必要がある。事業を継続していくための経営助言が何よりも重要であり、今後金融機関から助言をいただきながら、対応していかなければならないと話されました。

また、MISで提供可能な「月次決算報告シート」を紹介し、北海道信用保証協会より、ゼロゼロ融資利用先かつ据置1年超の先について今後金融機関に業況報告をお願いするが、金融機関にとっても活用しやすい資料であると高い評価をいただきました。

今回のトップ会談を受け、北海道信用保証協会、TKC北海道会が今後より一層連携を高めることの重要性が確認されました。

(北海道SCGセンター センター長 森脇 一光)

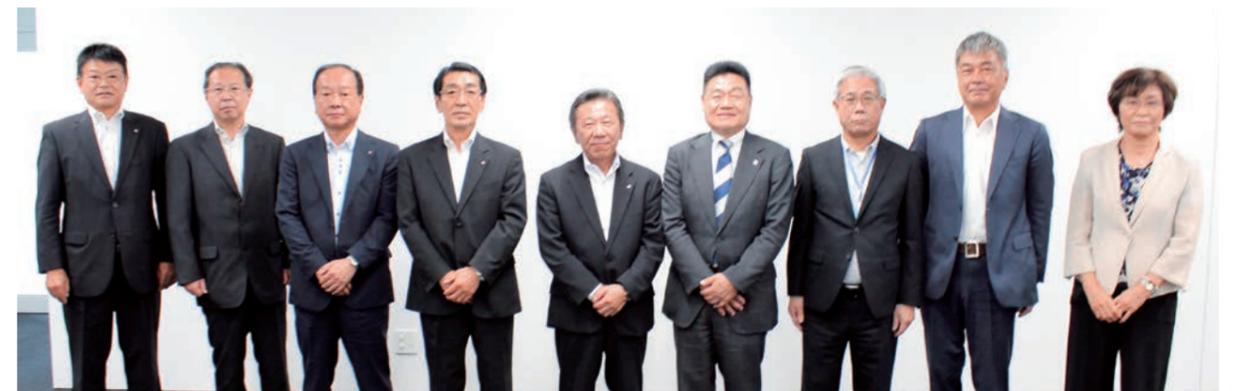
# 北門信用金庫様とTKC北海道会 トップ対談開催報告

**日時** 9月17日(木) 9:30~10:45

**場所** 北門信用金庫 本店会議室

**出席者** 北門信用金庫  
 理事長 大矢美智幸 様  
 専務理事 管理第二本部長 松山 修 様  
 常務理事 営業第一本部長 船橋 儀 様  
 常務理事 管理第一本部長 松浦 聖一 様  
 常勤理事 営業第二本部長 島貫 有俊 様

TKC北海道会  
 会長 田中 裕之 様  
 空知支部長 山田 和訓 様  
 書面添付委員長 坂本 和繁 様  
 理事 斎藤恵美子 様  
 事務局長 前田 稔 様  
 (株)TKC 金子輝一郎 様



大矢美智幸理事長より、北門信用金庫では5月より無利子融資を開始し、3か月間で相当数の貸し出しを行ったこと、当面の資金繰りという観点では倒産の回避は図られたが、本番はこれからだと認識していること、地元の中小企業の支援には

TKC会員先生の支援をいただきながら進めていきたいとの説明がありました。

また、10月より新たな体制を構築することや、各支店に対して、コロナ融資を実施した融資先へのモニタリングを徹底する方針を示していることを

共有していただきました。MISについてもタイムリーに情報収集することができて大変ありがたいサービスであるとの説明がありました。

田中裕之会長より、コロナ禍における関与先の資金繰り支援に対するお礼とTKC全国会の取り組みについての説明がありました。併せて、令和2年事務年度「金融行政方針」に“金融機関と税理士の連携”が記載されたことを引用し、さらなる連携強化の重要性についてのお話がありました。

また、貸出件数におけるMIS利用割合についても触れ、北門信用金庫様が10%を超えていること、金融機関側からも融資先に対してさらにMISの利用を勧奨いただきたいとお話がありました。

それから山田和訓支部長からは、TKC北海道会「かいほう」第236号(P.13)に掲載されたコロナ禍

における経営支援事例についてのお話がありました。これは、TKCモニタリング情報サービスを利用していたため、金融機関からの理解もあり融資実行も早かったというお話しでした。

続いて、北門信用金庫様からは、コロナ融資については約600件の取り扱い、融資実行額は約100億円に上ること、融資実行に際しては、スピーディーに対応するための体制も構築したとの説明がありました。今後の融資先支援については、“取引先ごとに引き続きTKC会員先生と連絡を密にしながら進めていきたい”と期待の声をいただきました。

(TKC旭川SCGサービスセンター センター長  
金子 輝一郎)



## TKCモニタリング情報サービス(以下MIS) 金融機関アンケート

道内の金融機関へTKCモニタリング情報サービスの活用状況アンケートを行い、12金融機関の本店、支店計43名よりアンケートをいただきました。

### 1.MISを利用した場合、融資担当者が関与先企業の決算書・申告書を確認するまでの流れについて教えてください。

- ・本部のみがデータを受信して本部が紙で印刷して支店に渡す。(1件)
- ・本部のみがデータを受信してメール・USB等のデータで各支店に渡す。(3件)
- ・各支店でもデータを受信できるが、一定の者だけが印刷して融資担当者に渡す。(1件)
- ・本部で受信、共有フォルダに格納、支店は全職員が見ることができる。(6件)
- ・データ提供後本部審査部が各営業店に連絡し、各営業店にて印刷する。(1件)

### 2.MISで送られてきたデータの保存方法について教えてください。

- ・本部も支店もデータの保存はせず、都度システムを閲覧している。(1件)
- ・本部も支店もデータの保存はせず、本部、支店とも紙で保存。(1件)
- ・本部だけでデータを保存、支店では印刷した紙で保存。(2件)
- ・支店だけでデータを保存、紙でも保存。(2件)
- ・本部、支店両方でデータを保存。支店は保証取り扱いのある先のみ紙で保存。(1件)
- ・本部はシステム閲覧、支店は紙で保存、データの保存は任意。(1件)
- ・各営業店でデータを閲覧し印刷している。ダウンロードは行っていない。(1件)
- ・本部、支店両方でデータ保存、支店は必要に応じて紙で保存。(2件)

### 3.MISと金融機関内のシステム連携について教えてください。

- ・決算書を手作業でCSVから読み込んでいる。(1件)
- ・支店において決算書を手作業でCSV読み込み、紙で出力したあとに読み込み。(1件)
- ・決算書をOCR読み込みでCSVに変換し、読み込んでいる。(1件)
- ・現在、格付けシステムと連携していないが、今後検討したい。(5件)
- ・印刷したものを決算書リーディングシステムに読み込ませ、格付システムに反映させている。(1件)
- ・格付システムと連携している(OCR読み込み)。(1件)
- ・システム連携を行う予定はない。(1件)

### 4.業況報告書について、今後の対応について教えてください。

- ・取引金融機関に対し、据置期間が1年を超える場合、据置期間中にモニタリングを行い、半年に1度報告を求める。
- ・業況報告に関するモニタリングは、コロナ禍であり、電話やその他の非対面の方法による対応を認めています。こうした中で、業況報告書に記載する内容(最近6か月の月別売上、特記事項、課題・今後の見通し等)を本サービスからタイムリーに取得できれば活用頻度が上がると思います。
- ・業況報告書についても、現状のMISで十分対応が可能と判断しています。
- ・現時点で対応方針は決まっていません。(3件)
- ・各営業店毎に、取引先に対してモニタリングを行う。(2件)
- ・直近のデータが必要であり、MISを活用させていただきます。

5.融資担当者が融資判断のために重要視している帳表について教えてください。(左、赤色)

6.各金融機関がスコアリングのために必要な帳表について教えてください。(右、青色)

(有効回答数43名)

### (1)決算書等提供サービス(基本帳表)

①貸借対照表・損益計算書	43名、43名
②株主資本等変動計算書	31名、38名
③個別注記表	25名、24名
④個別注記表付表	24名、20名
⑤法人税申告書・別表	33名、23名
⑥勘定科目内訳明細書	43名、36名
⑦法人事業概況説明書	28名、20名
⑧受信通知(電子申告受付結果)	14名、8名

### (2)決算書等提供サービス(オプション帳表)

①キャッシュ・フロー計算書	22名、7名
②中小会計要領チェックリスト	7名、3名
③記帳適時性証明書	5名、2名
④税理士法第33条の2第1項に規定する添付書面	7名、1名
⑤中期経営計画書	14名、8名
⑥ローカルベンチマーク(財務情報)	11名、8名
⑦ローカルベンチマーク(非財務情報)	10名、8名
⑧減価償却内訳明細書	38名、32名

### 7.MISで活用の成功事例があれば、教えてください。

- ・当協会が即時に決算書等を確認することで、保証相談、審査、経営支援、モニタリング等の場面でスピーディーな対応ができた。
- ・事前に業績が下降していることがわかったため、当協会から経営改善に向けた経営支援の提案を行うことができた。
- ・経営改善支援中の顧客の毎月の業況確認(試算表の申受け)が本件導入によりタイムリーな財務資料申受けとなることで、当行の業況確認がスムーズに行えるようになった。また、月次決算報告シートにより、より詳細な実績把握ができています。
- ・事前に決算書を取得できるので、面談時に事前分析した内容を顧客に伝えると「よく勉強しているね。」などの言葉をいただくケースがあり、その後の当方からの提案や改善指導に耳を傾けていただけることが多いと感じています。
- ・MISで提供いただいた決算書から融資先の業況変化を捉え、融資商品の紹介並びに資金繰り等の提案を他金融機関よりも迅速に対応することで融資利用に結びついた。
- ・決算内容についての質問や確認事項を整理してから、お客様とのアポ取りができるため、効果的、効率的な実態把握、営業推進が可能。
- ・TKC経営指標に基づいたローカルベンチマークと当金庫のスコアリング資料を用い整合性を図り、外部環境・将来性を分析し、事業性評価に基づく代表者保証を付さない融資を行うことができました。
- ・四半期の試算表開示により、事前に計数を把握した上で、代表者とのヒアリングが可能になる。
- ・事前に情報を入手することにより、企業とのヒアリングの準備ができ、精度の高い面談ができること。また、データ保存により、過去との対比も容易にでき、融資判断もスムーズに行うことができること。
- ・全てデータベースで受け取ることができ、書類の徴求漏れ等がなく、スムーズな融資審査を行うことができっております。
- ・今般のコロナ禍においては、新型コロナウイルス対応資金の要件である「売上減少」について、試算表徴求、及び計数把握の点においては、これまでの対面でのやり取りに比べ、スピーディーな対応が可能となり、融資審査を行う上で、非常に役に立った。また、経営改善計画策定先については、月次での進捗管理ができることから、企業の変化にいち早く気付けるよう本サービスを有効的に活用していきたいと考えます。
- ・確定申告資料で每期依頼する資料の内、減価償却内訳明細書は顧客に提供していない会計事務所があり、別途依頼して徴求するまでの時間や手間があったが、ある程度一律で提供されるので、内部格付更新等の効率化が図られている。
- ・四半期毎に顧客の財務内容が開示されることから、業況の把握に努めやすく、面談時においても決算書を基に様々な交渉ができています。
- ・決算書徴求が早くなったため、自己査定実施時期も早くなった。
- ・決算書の徴求にこれまで時間を要していたが、タイムリーに決算情報が把握できるため、融資判断がスムーズに行えた。
- ・時系列での情報閲覧が可能であり、定性情報と複合化させることで事業性評価融資につながった。

## 8.今までの紙の決算書と比べて、MISをどのように活用しているか教えてください。

- ・今までは主に金融機関を通じ相談を受けるタイミングで決算書を申受けしていたが、MISを活用することで事前に決算書の内容を確認でき、保証相談、審査、経営支援、モニタリング等を行う際にスムーズな対応が可能となっている。
- ・当協会が実施している経営改善支援事業(専門家派遣等)を利用の際、事前に決算書を確認することで、事業者が抱える課題解決に向けてより適切な支援につながっている。
- ・お客さまからではなく、税理士事務所からタイムリーに決算書をいただけるのが大変良い。
- ・受信通知の申し受けにより信頼性が向上した。
- ・顧客への決算書申受け依頼不要で書類に不足などがないので業務効率化に寄与。
- ・経営者との面談内容がより有効かつ効率的な営業活動にも繋がっており、顧客とのリレーション構築がスムーズに行えています。
- ・融資先の業況及び財務内容をスピーディに把握できるため、与信先に対する融資提案等に活用しています。
- ・書面添付企業は少ないですが、科目の中身、増減事項、税理士先生の相談事項など書面添付は分析に役立っています。
- ・当金庫では、営業店と本部関連部署が共通で見ることのできるフォルダに格納しているため、例えば融資部で与信判断上決算書の詳細確認が必要な場合もすぐPC上で確認することができる。
- ・内容精査後に顧客に対し確認することができ、より精度の高い聞き取りを行える。
- ・現時点で庫内システムと連動できないのが残念ですが、MISを活用している企業はディスクローズがされていることから、専用の融資商品(優遇商品)を検討したい。
- ・紙ベースの決算書と比較し、基本帳票に加え、豊富なオプション帳票を入手できるため、より取引先の経営状態等を深く把握するためのツールとして活用している。
- ・電子で毎月の試算表を徴求することができるため、タイムリーに取引先の実態把握に努めることができ、取引先の支援につながっている。
- ・決算書の徴求時のアポイントや預り・返却作業がなくなり業務の時短につながっております。店内で最新の決算書を確認できるので、経営者との面談時のレスポンスが早くなったと感じております。
- ・電子メール送信が可能に付、本部支店間における情報共有が容易、かつ円滑となったものと認識しています。
- ・通常の決算書徴求(決算期後2カ月)より早く送られるので、分析が早期にできる。信頼性が高く、内容や備考欄にも記載があり、非常に見やすく、把握しやすい。
- ・決算資料の管理保管は紙の決算書と同様で変わらないが、PDFデータが当庫が利用している格付システムと連動できれば管理面での効率化が期待できる。
- ・紙ベースでは紛失のリスクもあったが、決算終了後タイムリーに情報収集できており、決算書徴求後、提案セールスを行っている。
- ・一部ペーパーレスが図られた。

## 道内金融機関TKCモニタリング情報サービス 対応状況一覧表(10月16日現在)

行	金融機関名	区分	申込件数	支店数	1支店あたり 申込件数	貸出件数	貸出件数※ に占める MIS割合	北海道 会宛て 要望書	融資先 向け 案内文
1	北海道銀行	地銀	1,139	140	8.1	14,092	8.1%	○	○
2	北洋銀行	第二地銀	2,575	178	14.5	28,775	8.9%	○	○
3	北海道信用金庫	信用金庫	826	82	10.1	10,952	7.5%	○	○
4	室蘭信用金庫	信用金庫	70	25	2.8	2,082	3.4%		
5	空知信用金庫	信用金庫	199	21	9.5	3,043	6.5%	○	○
6	苫小牧信用金庫	信用金庫	156	28	5.6	2,252	6.9%	○	
7	北門信用金庫	信用金庫	232	25	9.3	2,134	10.9%		
8	伊達信用金庫	信用金庫	17	7	2.4	1,010	1.7%		
9	北空知信用金庫	信用金庫	94	12	7.8	907	10.4%		
10	日高信用金庫	信用金庫	37	8	4.6	948	3.9%		
11	渡島信用金庫	信用金庫	32	12	2.7	740	4.3%		
12	道南うみ街信用金庫	信用金庫	60	20	3.0	2,235	2.7%	○	
13	旭川信用金庫	信用金庫	293	42	7.0	5,682	5.2%		
14	稚内信用金庫	信用金庫	92	24	3.8	1,649	5.6%	○	
15	留萌信用金庫	信用金庫	99	16	6.2	2,114	4.7%		○
16	北星信用金庫	信用金庫	115	23	5.0	1,531	7.5%		
17	帯広信用金庫	信用金庫	699	33	21.2	4,736	14.8%	○	
18	釧路信用金庫	信用金庫	164	19	8.6	1,796	9.1%	○	
19	大地みらい信用金庫	信用金庫	68	23	3.0	2,065	3.3%		
20	北見信用金庫	信用金庫	196	36	5.4	3,702	5.3%	○	○
21	網走信用金庫	信用金庫	113	20	5.7	1,626	6.9%	○	○
22	遠軽信用金庫	信用金庫	37	23	1.6	590	6.3%		
23	北央信用組合	信用組合	125	36	3.5				○
24	空知商工信用組合	信用組合	125	17	7.4				
25	十勝信用組合	信用組合	123	8	15.4				
26	釧路信用組合	信用組合	46	11	4.2				
27	十勝清水町農業協同組合	その他	44	1	11.0				
28	北海道信用保証協会	保証協会	1,386	10	138.6	29,585	4.7%		

※貸出件数は、各金融機関のディスクロージャーより転記しています。

1支店あたりのMIS申込件数は、北洋銀行、北海道信用保証協会ははじめ6金融機関において10件以上、貸出件数に占めるMIS割合は帯広信金ははじめ3金融機関が10%以上となっています。MISの圧倒的な実践を行い、その結果、社会への納得を得られるようMISをさらに推進していきましょう!



札幌東支部

荒井 皓介  
Arai Kousuke

「コピ・ルアック」  
そう呟きながら、ドリッパーにセットされた挽きたてのコーヒー豆の中央に人差し指でくぼみ作り、それからそこに湯を注ぎコーヒーをドリップする。

これは『カモメ食堂』という小林聡美さんが出演されている映画でコーヒーを美味しく入れる方法として教えられていたものです。

コーヒーが趣味の一つである私は、さっそくこの方法を試してドリップコーヒーを淹れて飲んでもらったところ……なんと!!

「いつもより美味しい気がする」  
そう言われました。

気分を良くした私は、これはどういう原理で美味しくなっているのだろうと調べてみると、思っていたものとは違う事実がわかりました。

実はコピ・ルアックというおまじないの言葉だと思っていたものは、正確にはコーヒー豆の名前で、ジャコウネコがコーヒーチェリーを食べ、消化しきれず排便された豆を綺麗に洗ったものらしく、幻のコーヒー豆と言われ100gで5,000円(普通は100gで500円前後)以上もする高級豆だと知りました。

ではどうして美味しく淹れることができたのか?

それは、豆を挽きお湯を注いでドリップするといういつもの作業に、一つの所作を加えることで美味しくコーヒーを淹れようと意識が高まり、その結果、一つ一つの動作に緊張感や

真心が現れ、淹れ手の味が出やすいドリップコーヒーが美味しくなるという仕組みのようです。

真偽のほどは定かではありませんが、確かにこのおまじないをしたことで、いつもより美味しくなってほしいと集中し丁寧な淹れ方をした気がします。

その時、「ははあ、これはわれわれの仕事にも通じるところがある」と思いました。

真心を込めて丁寧な巡回監査等を行うことでその気持ちが顧問先の社長や、従業員の方々等に伝わりその結果顧客満足度が高まる。

つまり、日々の仕事がルーティーン化し、単純作業となっていてはいけません。

忙しい時も、気分が乗らない時も、面倒な仕事も常に真摯(しんし)に真心を込めて対応する(当たり前ですがなかなか難しい)。

今年税理士登録し新たにTKCに入会した身として、これからはその気持ちを常に心に留めながら、真心を込めて仕事にいそみたく思います。



コーヒーチェリー

## 中小機構北海道本部インフォメーション

### 中小企業・小規模事業者の成長をサポートしています

#### ◇ごあいさつ◇

TKC北海道会の皆さまこんにちは。私ども、独立行政法人中小企業基盤整備機構(中小機構)は、国の中小企業政策の中核的な実施機関として、さまざまな中小企業支援機関と連携しながら中小企業の成長をサポートしています。

TKC全国会とは平成27年6月に協定を結び、中小企業の支援について連携させていただいております。中小機構北海道本部は中小機構の北海道の拠点としてTKC北海道会と連携して中小企業者の皆さまの発展に尽力して参ります。

今後、この『かいほう』の誌面をお借りして、中小機構の情報提供をさせていただくこととなりました。有用な情報を掲載させていただきますのでよろしくお願いいたします。



北海道本部  
企画調整審議役(兼)  
連携支援部長  
小山田 功

#### ◇小規模企業共済を知るきっかけの1位は「会計士・税理士」です◇

会員事務所の皆さまはご存じかと思いますが、小規模企業共済とは、小規模企業経営者のための退職金制度として国が作った共済制度で、中小機構が運営を行っています。

小規模企業共済と同様に将来に備えての積立制度であるイデコ(個人型確定拠出年金)および国民年金基金はテレビCMを見て知っている小規模事業者の方は大勢いらっしゃいますが、小規模企業共済をご存じの方は以外と少ない状況です。北海道全体における加入率は、令和2年3月末現在で41.5%(全国平均は48.4%)となっています。

小規模企業共済に加入された方にアンケート調査をしたところ、制度を知ったきっかけは「会計士・税理士」が1位で26%と4人に1人が該当しており、2位の「知人・友人・家族」の18%を大きく引き離しています。また、加入の決め手はご自身の判断が1位ですが、2位はやはり「会計士・税理士」となっています。このことから、会員事務所の皆さまのお声掛けが加入に間違いなく繋がっていることがご理解いただけるかと思います。

令和元年度の北海道内の小規模企業共済の加入件数のうちTKC北海道会の取扱いが第1位であり大変感謝しております。会員事務所の皆さまから顧客である小規模企業経営者の方に制度をご案内いただきますと安心して制度の内容を聞いていただくことができ、加入された場合には所得控除のメリットを享受いただけます。

#### ◇これからお薦めの時季となります◇

所得税の確定申告書の「所得から差し引かれる金額」内に「小規模企業共済等掛金控除」欄がありますが、掛金が上限(月額7万円、年額84万円)の範囲内で全額課税所得から控除されます。

加入の際に加入月の翌月以降の掛金も年内にまとめて納めますと1年間分は今年の控除の対象となります。駆け込み加入が最も多い12月が1年で加入が一番多くなっています。

コロナ禍の中、ご苦労されておられる小規模事業者の方が多いと思われそうですが、利益を上げられ、何かないかとお考えになっている方がいらっしゃいましたら、是非、小規模企業共済をご案内いただきますようよろしくお願いいたします。

(独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部  
企画調整審議役兼連携支援部長 小山田 功)

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部  
〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西1-1-7  
中小機構 TEL 011-210-7470

中小機構は経済産業省所轄の独立行政法人です。企業の経営ステージに合わせた幅広いメニューで、中小企業・小規模事業者の成長を応援しています。

## 中小企業基盤整備機構様から 感謝状をいただきました!

TKC北海道会の皆様、日頃は三共済の推進にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

先日、皆さまの推進実績に対して、中小企業基盤整備機構より、感謝状をいただきました。本来であれば、田中会長がお受け取りいただくところではありますが、田中会長に代わり、私が受け取らせていただきました。私が表彰されたわけではないのですが、とても嬉しいものですね。写真が物語ってしまっております…申し訳ございません。このような機会をいただきましたこと、大変感謝致しております。

また、実績などにつきましても、ご来所いただきました中小企業基盤整備機構北海道本部の小山田功様とお話をさせていただきました。実績につきましては、次の通りとなっております。

令和元年度(平成31年4月～令和2年3月)の中小企業基盤整備機構北海道本部における小規模企業共済の新規加入実績ですが、全体件数は4,081件とのことでした。そのうち、TKC北海道会は、574件(14.0%)で第1位となっております。また、第2位は札幌中央信用組合の385件(9.4%)、第3位は北洋銀行の332件(8.1%)の順となっております。この実績件数につきましては、増額の件数は含まれておりませんが、増額分を含めるとTKC北海道会では686件となります。

上記の順位となっておりますが、TKC北海道会の会員の皆さま以外からの加入も多いことがわかります。今回から始まりました中小企業基盤整備機構からの会報への情報提供にもございますが、加入にあたっては、会計士・税理士からの影響が多いとのことでしたが、知るきっかけでは1位、加入の決め手でも2位となっております。是非とも、関

与先様の身近にいる私たちが、加入となる入口から出口まで、TKC三共済クラウドを活用し、経営助言の一つとして、推進していただければと思います。

また、このコロナ禍で、小規模企業共済、倒産防止共済ともに、貸付制度が多く利用されております。先日行われた全国会の共済制度等推進委員会の中で、融資が殺到した金融機関等からの融資実行までのつなぎとして利用されたお話など、とても有効に活用いただいたとの報告も多くありました。このような状況に備えるためにも、小規模企業共済、倒産防止共済は、とても有用な制度であります。その周知が加入のきっかけにもなるかと思われま

す。推進にあたっては、10月6日より、TKCオンデマンド研修サービスで「三共済制度研修会」が配信され



ておりますので、ぜひとも、視聴いただければと思います。内容は、三共済制度推進の意義から始まり、各共済の制度概要・申込手順、TKC三共済クラウドについてとなっております。分割視聴も可能ですので、必要なところを何度でも、視聴しやすくなっております。また、視聴料金も無料であり、生涯研修受講時間に2.0時間となること、それから巡回監査士継続研修時間にも、2.0時間の算入されることを併せてお知らせします。

また、TKC三共済クラウドの「Q&A」も強化されております。各地域会からの報告事例をもとに、議論を積み重ねて取りまとめられた「知っておきたい知識が満載」の内容となっております。



ぜひとも、上記「三共済制度研修会」および「Q&A」をご利用いただき、今後のご推進にお役立ていただけると幸いです。

最後となりますが、今期については、新型コロナウイルスの影響もあり、とても出遅れている状況となっております。今後不安を抱える関与先様のためにも、今まで以上の推進に、ご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

(共済制度等推進委員会 委員長 村岡 学)

# 資産活用委員会ニュース

令和2年春の紹介キャンペーンにおきまして、北海道会が  
全20地域中、

## 第1位

になりました！！



多大なご支援をいただき、誠にありがとうございました。  
10月6日、渡辺靖彦大和ハウス工業(株)北海道支社長より表彰盾と表彰金が贈呈  
されました。

資産活用委員会 大和部会

TKC北海道会

## 早期経営改善計画策定支援NEWS 令和2年10月16日版

TKC北海道会 会員各位

平成29年5月29日より早期経営改善計画策定支援が開始されました。当事業は、中小企業や小規模企業が、認定支援機関の支援を受けて、経営改善計画を策定し、金融機関に提出することで自己の経営の見直しと早期の経営改善を促すものです。認定支援機関の使命として、当事業を積極的に実践することで、関与先の業績管理体制を整えていきましょう。

TKC北海道会では、全認定支援機関登録事務所が、当事業を実践することを目指して活動します。その一環として、早期経営改善計画策定支援実践事務所一覧を定期的に会員事務所へ発信いたします。是非、取組みを開始しましょう！

TKC北海道会 会長 田中 裕之

### 早期経営改善計画策定支援実践事務所一覧

〔令和2年7月17日現在・順不同・敬称略〕

No	支部	事務所所在地	事務所名	会員名	No	支部	事務所所在地	事務所名	会員名
1	札幌東	札幌市東区	市川会計事務所	市川善明	29	札幌西	札幌市西区	山田めぐみ税理士事務所	山田めぐみ
2	札幌東	札幌市中央区	税理士岩崎公治事務所	岩崎公治	30	札幌西	札幌市中央区	税理士法人すずらん総合マネジメント	山谷謙太
3	札幌東	札幌市豊平区	岩田税理士・社労士事務所	岩田圭史	31	函館	函館市	北川勝弘税理士事務所	北川勝弘
4	札幌東	札幌市東区	岩本敏美税理士事務所	岩本敏美	32	函館	函館市	長田栄吾税理士事務所	長田栄吾
5	札幌東	札幌市中央区	税理士法人加藤会計事務所	加藤恵一郎	33	函館	函館市	野呂豊税理士事務所	野呂豊
6	札幌東	札幌市厚別区	あすか税理士法人	川股修二	34	函館	北斗市	細川拓厚税理士事務所	細川拓厚
7	札幌東	札幌市白石区	小平康夫税理士事務所	小平康夫	35	函館	茅部郡森町	松山高治税理士事務所	松山高治
8	札幌東	札幌市中央区	札幌あおい税理士法人	佐藤伸泰	36	苫小牧	苫小牧市	湯谷和彦税理士事務所	湯谷和彦
9	札幌東	札幌市白石区	清宮純 税理士事務所	清宮純	37	旭川	深川市	税理士法人小島会計	小島拓也
10	札幌東	札幌市東区	寺田勉税理士事務所	寺田勉	38	旭川	旭川市	税理士法人カムイ会計	高橋慎吾
11	札幌東	札幌市白石区	中川信喜税理士事務所	中川信喜	39	旭川	旭川市	ふたば税理士法人	西康子
12	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人エンカレッジ中田事務所	中田浩貴	40	旭川	旭川市	税理士法人たいせつ	渡辺亨
13	札幌東	札幌市東区	FUJITA税理士法人	藤田時人	41	旭川	旭川市	税理士法人北都会計	渡辺祐吉
14	札幌東	札幌市北区	藤本康男税理士事務所	藤本康男	42	稚内	稚内市	田村栄章税理士事務所	田村栄章
15	札幌東	札幌市東区	税理士法人本間会計事務所	本間貴久	43	北見	網走市	税理士法人オホーツクネクスト経営会計	南都正弘
16	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人アンビシャス・パートナーズ	森下浩	44	空知	滝川市	大林強税理士事務所	大林強
17	札幌東	札幌市中央区	RITA税理士法人	山美幹生	45	空知	滝川市	斎藤恵美子税理士事務所	斎藤恵美子
18	札幌東	札幌市中央区	吉田聡税理士事務所	吉田聡	46	空知	滝川市	税理士法人エルムパートナーズ	坂本和繁
19	札幌西	札幌市中央区	税理士法人池脇会計事務所	池脇昭二	47	空知	滝川市	八幡税理士事務所	八幡吉昭
20	札幌西	札幌市西区	Aimパートナーズ総合会計事務所	蛭名和広	48	帯広	帯広市	税理士法人あおぞら会計事務所	河合敏
21	札幌西	札幌市中央区	税理士法人エンカレッジ	遠藤成紀	49	帯広	帯広市	来海会計事務所	来海有起
22	札幌西	札幌市中央区	朝日税理士法人	小川裕也	50	帯広	中川郡本別町	砂原会計事務所	砂原政広
23	札幌西	札幌市中央区	小中昌幸税理士事務所	小中昌幸	51	帯広	帯広市	税理士法人竹川会計事務所	竹川博之
24	札幌西	札幌市中央区	鈴木康弘税理士事務所	鈴木康弘	52	帯広	帯広市	中井会計事務所	中井宏
25	札幌西	札幌市中央区	税理士法人高橋会計事務所	高橋徳友	53	釧路	釧路市	税理士法人トップマネジメント	甲賀伸彦
26	札幌西	札幌市中央区	税理士法人田中会計事務所	田中裕之	54	釧路	釧路市	税理士法人タックス総合経営研究所	近藤康範
27	札幌西	札幌市中央区	戸井正人税理士事務所	戸井正人	55	釧路	釧路市	鈴木圭介税理士事務所	鈴木圭介
28	札幌西	札幌市中央区	税理士法人常見会計	中村新太郎					

#### 1. 事務所名掲載の条件

- (1) ProFITの「利用申請受理通知」の報告を実施していること。
- (2) 「利用申請受理通知」の報告にて「TKC会報の実践事務所一覧への掲載」及び「TKC全国会HPの実践事務所一覧への事務所名掲載」を承諾していること。

※事務所名掲載を希望されない場合は、ProFITにて承諾にチェックを入れないようにしてください。

2. 当資料は、前週の金曜日に集計し毎週月曜日に発信させていただきます。

TKC北海道会

中小企業支援委員会 / システム委員会 / 巡回監査・事務所経営委員会

## 1.TKCモニタリング情報サービス採用金融機関

### ■北海道内金融機関■

1	北海道銀行	8	空知信用金庫	15	北星信用金庫	22	日高信用金庫
2	北洋銀行	9	北門信用金庫	16	空知商工信用組合	23	室蘭信用金庫
3	道南うみ街信用金庫	10	稚内信用金庫	17	釧路信用金庫	24	留萌信用金庫
4	北海道信用金庫	11	帯広信用金庫	18	十勝信用組合	25	遠軽信用金庫
5	苫小牧信用金庫	12	北見信用金庫	19	大地みらい信用金庫	26	十勝清水町農業協同組合
6	旭川信用金庫	13	渡島信用金庫	20	釧路信用組合	27	伊達信用金庫
7	北空知信用金庫	14	網走信用金庫	21	北央信用組合		

### ■都市銀行等■

1	三菱UFJ銀行
2	りそな銀行
3	三井住友銀行
4	楽天銀行
5	商工組合中央金庫
6	日本政策金融公庫
7	北海道信用保証協会
8	みずほ銀行

### ■道内に支店がある他県の金融機関■

1	北陸銀行
2	みちのく銀行
3	秋田銀行
4	第四銀行
5	スルガ銀行
6	七十七銀行
7	青森銀行



## 2.TKCモニタリング情報サービス積極推進事務所

No	支部	所在地	事務所名	会員名	No	支部	所在地	事務所名	会員名
1	札幌東	札幌市東区	あらい税理士事務所	荒井 利幸	23	札幌東	札幌市北区	税理士法人NS会計中川・佐々木事務所	中川 一俊
2	札幌東	札幌市東区	税理士法人五十嵐会計事務所	五十嵐勝義	24	札幌東	札幌市白石区	中川信喜税理士事務所	中川 信喜
3	札幌東	札幌市東区	市川会計事務所	市川 善明	25	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人エンカレッジ中田事務所	中田 浩貴
4	札幌東	札幌市豊平区	岩田税理士・社労士事務所	岩田 圭史	26	札幌東	札幌市東区	名越税務会計事務所	名越 隆雄
5	札幌東	札幌市東区	岩本敏美税理士事務所	岩本 敏美	27	札幌東	札幌市白石区	西原昇一税理士事務所	西原 昇一
6	札幌東	札幌市豊平区	大林慎一税理士事務所	大林 慎一	28	札幌東	札幌市南区	原幸四郎税理士事務所	原 幸四郎
7	札幌東	札幌市北区	税理士法人札幌北会計事務所	梶原 宏	29	札幌東	札幌市東区	FUJITA税理士法人	藤田 時人
8	札幌東	札幌市中央区	税理士法人加藤会計事務所	加藤恵一郎	30	札幌東	札幌市東区	税理士法人本間会計事務所	本間 貴久
9	札幌東	札幌市厚別区	あすか税理士法人	川股 修二	31	札幌東	札幌市中央区	丸山昭一税理士事務所	丸山 昭一
10	札幌東	札幌市白石区	小平康夫税理士事務所	小平 康夫	32	札幌東	札幌市豊平区	南優香税理士事務所	南 優香
11	札幌東	札幌市東区	小林崇税理士事務所	小林 崇	33	札幌東	札幌市北区	宮下直樹税理士事務所	宮下 直樹
12	札幌東	札幌市白石区	斎藤雅昭税理士事務所	斎藤 雅昭	34	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人アンビュス・パートナーズ	森下 浩
13	札幌東	札幌市豊平区	坂本文彦税理士事務所	坂本 文彦	35	札幌東	札幌市北区	柳川会計事務所	柳川 英雄
14	札幌東	札幌市北区	日本アシスト株式会社	佐々木忠則	36	札幌東	札幌市中央区	RITA税理士法人	山美 幹生
15	札幌東	札幌市中央区	佐藤敏明税理士事務所	佐藤 敏明	37	札幌東	札幌市南区	米澤篤志税理士事務所	米澤 篤志
16	札幌東	札幌市中央区	札幌あおい税理士法人	佐藤 伸泰	38	札幌西	札幌市中央区	中央財務税理士法人	安倍 亨
17	札幌東	札幌市豊平区	鈴木久欣税理士事務所	鈴木 久欣	39	札幌西	札幌市中央区	税理士法人池脇会計事務所	池脇 昭二
18	札幌東	札幌市白石区	清宮純税理士事務所	清宮 純	40	札幌西	札幌市中央区	上原貢税理士事務所	上原 貢
19	札幌東	札幌市豊平区	税理士法人アグス平岸事務所	千葉 寛樹	41	札幌西	札幌市西区	Aim/パートナーズ総合会計事務所	蝦名 和広
20	札幌東	札幌市中央区	税理士法人アグス大通事務所	塚田 修治	42	札幌西	札幌市中央区	税理士法人エンカレッジ	遠藤 成紀
21	札幌東	札幌市豊平区	出口秀樹税理士事務所	出口 秀樹	43	札幌西	札幌市中央区	岡崎正毅税理士事務所	岡崎 正毅
22	札幌東	札幌市東区	寺田勉税理士事務所	寺田 勉	44	札幌西	札幌市中央区	朝日税理士法人	小川 裕也

No	支部	所在地	事務所名	会員名
45	札幌西	札幌市中央区	税理士法人川井会計	川井 一男
46	札幌西	札幌市中央区	小中昌幸税理士事務所	小中 昌幸
47	札幌西	札幌市中央区	佐藤寿志税理士事務所	佐藤 寿志
48	札幌西	札幌市中央区	鈴江誠税理士事務所	鈴江 誠
49	札幌西	札幌市中央区	税理士法人春野会計事務所	竹中 正美
50	札幌西	札幌市中央区	税理士法人田中会計事務所	田中 裕之
51	札幌西	札幌市中央区	中川雄介税理士事務所	中川 雄介
52	札幌西	札幌市中央区	税理士法人常見会計	中村新太郎
53	札幌西	札幌市中央区	はちもり会計事務所	八森 恵一
54	札幌西	札幌市中央区	税理士法人幌西会計	平田 清悦
55	札幌西	札幌市中央区	税理士法人あかり会計堀内	堀内鶴次郎
56	札幌西	札幌市中央区	スズカ税理士法人	松本 剛明
57	札幌西	札幌市中央区	三上税務会計事務所	三上 香織
58	札幌西	札幌市西区	税理士法人共栄会計	宮崎 知行
59	札幌西	札幌市中央区	柳橋税務会計事務所	柳橋 琢磨
60	札幌西	札幌市中央区	八島依子税理士事務所	八島 依子
61	札幌西	札幌市中央区	税理士法人すずらん総合マネジメント	山谷 謙太
62	小樽	小樽市	澤田忠宏税理士事務所	澤田 忠宏
63	小樽	小樽市	税理士法人中央会計事務所	杉下 清次
64	小樽	小樽市	戸井三雄税理士事務所	戸井 三雄
65	小樽	岩内郡岩内町	西正則税理士事務所	西 正則
66	函館	函館市	奥山昌弘税理士事務所	奥山 昌弘
67	函館	函館市	北川勝弘税理士事務所	北川 勝弘
68	函館	函館市	長田栄吾税理士事務所	長田 栄吾
69	函館	函館市	中村博信税理士事務所	中村 博信
70	函館	函館市	税理士法人西谷会計事務所	西谷 裕幸
71	函館	函館市	税理士法人アグス函館事務所	蛭子井真市
72	函館	北斗市	細川拓厚税理士事務所	細川 拓厚
73	函館	茅部郡森町	松山高治税理士事務所	松山 高治
74	苫小牧	苫小牧市	あすか税理士法人	石田 政士
75	苫小牧	苫小牧市	猪股冬樹税理士事務所	猪股 冬樹
76	苫小牧	室蘭市	駒井桂伺税理士事務所	駒井 桂伺
77	苫小牧	登別市	柴山徳雄税理士事務所	柴山 徳雄
78	苫小牧	苫小牧市	株式会社MSCマネージメント	湯谷 和彦
79	帯広	帯広市	梅田勇税理士事務所	梅田 勇
80	帯広	帯広市	税理士法人あおぞら会計事務所	河合 敏
81	帯広	広尾郡広尾市	木下利夫税理士事務所	木下 利夫
82	帯広	帯広市	来海会計事務所	来海 有起

No	支部	所在地	事務所名	会員名
83	帯広	帯広市	佐藤信祐税理士事務所	佐藤 信祐
84	帯広	帯広市	税理士法人きずな会計事務所	白岩 征之
85	帯広	中川郡本別町	砂原会計事務所	砂原 政広
86	帯広	帯広市	関税理士事務所	関 有紀子
87	帯広	帯広市	税理士法人竹川会計事務所	竹川 博之
88	帯広	帯広市	谷本会計事務所	谷本 倍規
89	帯広	河東郡音更町	てるい会計事務所	照井 直樹
90	帯広	帯広市	朝日税理士法人帯広事務所	東城 敬貴
91	帯広	帯広市	中井会計事務所	中井 宏
92	帯広	河西郡芽室町	長田勇一税理士事務所	長田 勇一
93	帯広	帯広市	干場慎也税理士事務所	干場 慎也
94	帯広	帯広市	松田孝志税理士事務所	松田 孝志
95	釧路	厚岸郡厚岸町	池田治税理士事務所	池田 治
96	釧路	釧路市	伊藤文彦税理士事務所	伊藤 文彦
97	釧路	釧路市	税理士法人トップマネジメント	甲賀 伸彦
98	釧路	釧路市	税理士法人タックス総合経営研究所	近藤 康範
99	釧路	釧路市	鈴木圭介税理士事務所	鈴木 圭介
100	旭川	旭川市	税理士法人薄井会計	薄井タカ子
101	旭川	旭川市	税理士法人エール旭川	尾田 利雄
102	旭川	旭川市	金谷博光税理士事務所	金谷 博光
103	旭川	士別市	税理士法人神田税理士事務所	神田 将吾
104	旭川	深川市	税理士法人小島会計	小島 拓也
105	旭川	旭川市	朝日税理士法人旭川事務所	實吉 孝範
106	旭川	名寄市	税理士法人下田総合事務所	下田悌津夫
107	旭川	旭川市	税理士法人カムイ会計	高橋 慎吾
108	旭川	旭川市	舟橋馨税理士事務所	舟橋 馨
109	旭川	旭川市	税理士法人北都会計	渡辺 祐吉
110	北見	紋別市	井山等税理士事務所	井山 等
111	北見	北見市	中島茂幸税理士事務所	中島 茂幸
112	北見	網走市	税理士法人オホーツクネクスト経営会計	南都 正弘
113	北見	紋別市	渡邊直喜税理士事務所	渡邊 直喜
114	空知	岩見沢市	株式会社CBC	木村 聡
115	空知	滝川市	斎藤恵美子税理士事務所	斎藤恵美子
116	空知	滝川市	税理士法人エルムパートナーズ	坂本 和繁
117	空知	滝川市	八幡税理士事務所	八幡 吉宣
118	空知	岩見沢市	税理士法人ひまわり	山田 和訓
119	稚内	稚内市	蝦名朗太税理士事務所	蝦名 朗太
120	稚内	稚内市	田村栄章税理士事務所	田村 栄章



# 支部例会・研修会だより

FROM SAPPORO HIGASHI, SAPPORO NISHI, KITAMI, SORACHI, ASAHIKAWA



## 支部例会

10月13日(火)、午後2時からWEB形式で支部例会と研修会が行われました。支部総会も合わせますと3回目のWEB形式の会議ということで、そろそろ慣れてきたのか、スムーズに進行したように感じました。

まず例会ではTKC強化プロジェクトや来年に延期になった秋季大学の件などの案内がありました。その中で提携協定企業の株式会社三菱UFJ銀行の稗田英明様から「TKCの先生方がされているのは当たり前サービスではない!」というお話をいただき、モニタリング情報サービスや書面添付を推進することが高付加価値のサービスになるということを改めて強く認識しました。

例会に続いて、研修会が開催されました。講師は市川善明会員と南優香会員を迎えて、「巡回監査の時短術!～生産性の高い巡回監査手法をお教えします～」というテーマでお話しいただきました。その主な内容はTISCバックアップサービスや銀行信販データ受信機能の活用、初期指導の方法などについてでした。本研修は会員だけではなく職員の方も参加可能ということで多く参加がありました。また、今回はWEBシステム上のチャットツールで随時質問を受け付ける形式で研修が進行していましたので、チャット上に多くの質問が寄せられ、その都度、市川会員、南会員、また市川会員事務所の職員さんに回答していただき大変盛り上がる研修となりました。ライブの研修会ではなかなか手

を挙げて質問をしにくい(特に職員さんはそうなのではないでしょうか)ということもありますが、WEBだからこそ気軽に質問できるということもあり、これはWEBで行うことの1つのメリットだと感じました。

「withコロナ」の時代となり従来通りの例会や研修会が難しい状況ではありますが、試行錯誤をして、今だからできる例会・研修会を会員の皆さまと作っていただければいいなと思っております。

(札幌東支部 山美 太生)



## 札幌西支部総会が開催されました

8月18日(火)、札幌西支部総会と研修会が開催されました。従来の開催時期は北海道会総会と同日でしたが、他支部の開催時期を鑑みて今年度より8月のお盆休み明けの開催となりました。また今年はコロナ禍であることからWEB併用での開催となり、私も事務所からWEBで出席しました。

午後3時半から研修会が開催されました。今回のテーマは「競合に打ち勝つ提案プレゼンテーション」で、株式会社ナレッジステーションの伊藤誠一郎様がお話しくださいました。今回の研修会で学んだプレゼンテーションのポイントは以下の通りです。

- ・いきなりスライドを作らず、まず伝えたいメッセージを明確にしてからスライドを作る
- ・スライドは説明したい言葉を詰め込まず、パッと見でわかるほどシンプルにする
- ・作り手目線ではなく、聞き手目線の疑問に答える
- ・「柔軟な」「迅速な」など程度を抽象的に示すワードはNG
- ・アニメーションやスマートアートは聞き手が違和感を覚えるのでNG

私もプレゼンテーションスライドを作成する機会がありますが、伝えたい気持ちが先走って情報量が多くなりがちです。今回のポイントを踏まえてわかりやすく思いが伝わるプレゼンテーションを目指します！

引き続き午後5時から総会が開催され、山谷支部長はじめ各委員長が1年間の事業報告と事業計画の説明をしました。時折、WEBから音声が出ないトラブルもありましたが、順調に議事が進み全ての決議事項が承認されて終了しました。

今回はコロナ禍対策でWEB併用での開催となりましたが、「すぐに聞ける」「臨場感がある」会場開催と、「どこでも参加できる」「移動時間が節約される」WEB開催それぞれのメリットを鑑みると、来年以降も会場・WEB併催になるのではと感じた今回の総会でした。

今年度も札幌西支部研修委員長として、会場開催の研修会が相次いで中止になる中、会員先生の生涯研修受講時間54時間達成のため、研修受講促進を図って参ります。

(札幌西支部 熊谷 亘泰)



# 支部例会・研修会だより

FROM SAPPORO HIGASHI, SAPPORO NISHI, KITAMI, SORACHI, ASAHIKAWA



## TKC北見支部情報交換会・支部総会開催報告

8月21日(金)北見市のホテル黒部にてTKC北見支部情報交換会および支部総会が開催されました。当日は9名の会員と日本政策金融公庫北見支店長の森本敦志様、大同生命保険株式会社の西原嘉孝支社長、田尻武史課長(釧路推進課)、TKC社員2名の合計14名の参加となりました。会場にもご協力をいただき、三密に配慮した形で開催されました。

情報交換会の部では、森本支店長より北見支店における「新型コロナウイルス感染症特別貸付」に関する取り組み事例について

- ①融資件数は4月～7月の4か月で例年の1年分を超える実績となっていたこと
- ②融資内訳は運転資金(緊急融資)が大半を占めていたこと
- ③書類の不備があると入金までに時間がかかったこと
- ④MISで決算書をあらかじめ提供いただくと審査が早くできるので助かった



以上の内容のお話をいただきました。

その後の支部総会では、各議案とも滞りなく承認・可決されました。

今回の情報交換会・総会は集合形式にて開催しました。参加された会員も久しぶりの再会を大変喜んでいただいていたことを合わせてご報告させていただきます。

次回の支部例会は11月下旬での開催を予定しております。

(TKC旭川SCGサービスセンター  
センター長 金子 輝一郎)



## 定期総会

### 事務所の業務品質向上と経営基盤の強化を目指そう!

= 現代の業務への適応、新しい業務の開始=  
～コロナ拡大防止下、支部定期総会(Web方式)終了～

TKC空知支部は、8月26日(水)13時半から岩見沢市コミュニティプラザにおいて令和2年度の定期総会を開催し、新運動方針等可決承認しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、Web方式での開催となりましたが、TKC北海道会からは田中裕之会長にWeb参加をいただきました。(あいさつは別掲)

また、大和ハウス工業(株)北海道営業推進室竹内一峰課長、大同生命保険(株)安龍尚友課長、東俊兵課長、TKC旭川センター金子輝一郎センター長、塩澤樹生様皆さまにご出席(Web参加)いただきました。誠にありがとうございました。



総会風景

### 現代の業務への適応、新しい業務の開始 第三ステージ 5つのテーマ 北海道会重点活動 田中会長あいさつ

新型コロナウイルス感染拡大の防止対策関係ですが、やっかいなものです。ご苦労されていることと思います。

さっそくですが、職業会計人が真価を発揮するためには、全国会がいま進めている、第3ステージの運動方針(①TKC方式の書面添付の推進、②TKCモニタリング情報サービスの推進、③TKC方式の自計化の推進)およびTKC会員事務所の経営基盤の強化(①「行動基準書」の理解・実践、②「巡回監査士」、「巡回監査士補」の増大、③「認定支援機関」としての経営助言業務の強化)を基本として、北海道会としては「5つのテーマ」を重点活動目標としています。

- 1 巡回監査率の向上  
…顧客との信頼関係を築くことが肝要です。
- 2 自計化の推進  
…現状をしっかりと把握することが重要です。
- 3 MISの推進  
…適時に開示していく必要があります。

# 支部例会・研修会だより

FROM SAPPORO HIGASHI, SAPPORO NISHI, KITAMI, SORACHI, ASAHIKAWA



## 4 書面添付

…力を入れてきました。税理士の使命感の問題です。

## 5 システムのトータル活用

…トータル活用が有効、メリットもあります。

また、昨日、「TKC強化プロジェクト」を立ち上げました。TKC会員が作成・提出する決算書・申告書の信頼性を社会から納得されるために活動します。MISの推進をキーに第3ステージ目標達成に向けて、委員会を横断的に機能させるものです。

以上の通り、みんなで活動を進めていきたいと考えています。いっそうのご理解と事務所としてもテーマとして取り組んでもらいたいと思っています。ご期待申し上げます。



TKC北海道会 田中会長

### 【令和2年度事業計画】

#### ●基本方針

TKC全国会の基本理念、北海道会の方針、目標に則り、全会員が連携し諸施策を計画・実行す

ることによって、会員事務所の業務品質の向上と経営基盤の強化を目指す。

#### ●重点施策

- TKCシステムを活用した次の施策への取組(支部別目標の達成)
  - 書面添付の推進
  - TKCモニタリング情報サービスの推進
  - 自計化の推進
- 巡回監査率向上、早期経営改善計画、継続MAS活用の推進
- 企業防衛、リスマネ、共済事業の推進

#### ●活動計画(抜粋)

基本的な活動計画は次の通りとし、実施に当たっては、令和2年6月1日付「新型コロナウイルス感染拡大防止に対するTKC北海道会の対応について」の④等に基づき、新型コロナウイルス感染拡大の防止に最大限配慮しながら進める。

- 支部総会・例会の開催
- 支部研修会の開催
- その他の会合
  - …金融協議会、企業防衛推進友の会など

#### ●行事予定

- |        |                           |
|--------|---------------------------|
| 令和2年8月 | 支部総会(web開催)               |
| 10月    | 例会①(web開催)                |
| 12月    | 例会②(web開催)                |
| 令和3年4月 | 例会③(研修会①、金融協議会、企業防衛推進友の会) |
| 6月     | 例会④(研修会②、企業防衛キックオフ)       |

#### 【委員会報告など】

##### ●委員会報告

書面添付(中浦孝一委員)、リスマネ(谷動委員)、事務所経営(八幡吉昭委員)

#### ●提携等報告

大和ハウス工業(株)、大同生命保険(株)、(株)TKC旭川SCGセンター



総会風景



総会風景

**会員一人ひとりの活躍が即、支部活動の結果に表れる**  
～総会山田支部長あいさつ要旨～

皆さんこんにちは。

田中会長お忙しい中、ご祝辞ありがとうございました。コロナの影響で最小限の人数での開催となりましたことを、まずご理解よろしく申し上げます。昨年度は、残念ながら新型コ

ロウイルス感染症拡大防止のため、支部の各行事は昨年12月の例会・忘年会を最後に今年になってからは何も開催することができませんでした。このような状況は、当分続くものと思います。

支部会員の皆さま方と一堂に会して、生の声で意見や情報を交換し、そして懇親会では忌憚(きたん)のない語り合いができればよいのですが、それも年内は無理だと考えております。しかしながら、このような状況の中にもありましても、われわれが目指すべき道はTKC全国会や北海道会が示してくれておりますので、巡回監査率の向上とともにTKCシステムを活用したモニタリング情報サービス・書面添付・自計化の推進など引き続き取り組んでいきたいと思ひます。

当空知支部は会員15名、事務所数では12と非常に小さな支部です。会員一人ひとりの活躍が即、支部活動の結果に表れます。皆さまのよりいっそうのご理解とご協力をお願いいたします。



TKC北海道会 空知支部 山田支部長

(空知支部 谷 動)



# 支部例会・研修会だより

FROM SAPPORO HIGASHI, SAPPORO NISHI, KITAMI, SORACHI, ASAHIKAWA



## 第48回TKC北海道会旭川支部定期総会開催される

8月4日(火)午後1時より、TKC旭川SCGサービスセンターにおいて、第48回TKC北海道会旭川支部定期総会が開催されました。

舟橋馨副支部長の司会により総会が始まり、島田康弘支部長のあいさつの後、総会成立報告が行われました。8月4日現在会員数39名のうち本人出席5名、委任状出席31名合計36名の出席があり、支部規約等12条における定足数を満たしていると報告がされました。

続いて議長の選出に移り、出席会員の満場一致で西康子会員が議長として選出され、議長は就任あいさつを行いました。なお、議事録署名人には實吉孝範会員が指名されました。

議案審議に入り、第1号議案 令和元年度事業報告について島田支部長から説明があり、収支

決算については会計担当の多田陽平会員より報告されました。監査報告は、渡辺監事より書面での報告がありました。第1号議案については質問等もなく、満場一致で承認されました。

続いて、第2号議案 令和2年度事業計画案について島田支部長から説明があり、収支予算案については会計担当の多田会員から説明がありました。第2号議案についても質問等はなく、満場一致で承認されました。すべての議案審議について滞りなく終了し、西議長の議長退任のあいさつの後、午後1時半に、第48回TKC北海道会旭川支部定期総会が閉会となりました。

(旭川支部 舟橋 馨)



## 第1回の支部例会開催される

10月14日(水)午前10時から、アートホテル旭川において今期1回目の支部例会が開催されました。

西康子副支部長の司会で開会となりましたが、開会を前に、3月23日に逝去された坂本英志会員へ黙禱を捧げ例会が始まりました。

島田康弘支部長はあいさつの後、北海道会理事会報告などを行いました。その中では基本方針・重点施策を会員が理解した上で、オンデマンド研修の積極的活用、TKC強化プロジェクトについて、MISの推進、GOGOキャンペーンの案内、そして支部の今後の活動について説明がありました。その後、支部役員選考委員の選任についての報告があり、それを受けて、尾田利雄選考委員長より委員会の活動について説明がありました。

各委員会報告では、システム委員会から新システムの説明、企業防衛制度推進委員会から下期保険指導強化期間についての説明、巡回監査・事務所経営委員会から支部で発行した巡回監査ニュースの説明などがありました。

その後、今回は、北海道会坂本和繁書面添付推進委員長にご臨席いただき、昨年開催された書面添付シンポジウムについて、金融機関が添付書面を積極的に活用していること、事務所・職員の防衛のためにも書面添付が有用であること等、その重要性・必要性について説明していただきました。

また、大同生命からは下期保険指導強化期間の説明と他の保険会社はコロナ禍の中、新規契約は大幅に減っているが、大同生命は北海道においての契約が伸びているとの報告がありました。TKCからは、10月からの組織体制、新システムの案内、オンデマンド研修の活用、MISについて、TKC強化プロジェクトについて説明がありました。

例会終了後は、昼食後に随時解散となりましたが、コロナ禍の中、なかなか会員同士が集うことができず、今回は会場形式で午前中の例会を開催することができ、会員同士が交流できて有意義な例会となりました。

(旭川支部 舟橋 馨)



令和2年 書面添付実践件数 (令和2年9月末日現在)

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和2年実績		
			1~8月	9月	合計
1	札幌東支部	五十嵐 勝 義	79	8	87
2		市川 善 明	37	4	41
3		岩田 圭 史	8	1	9
4		岩本 敏 美	23	2	25
5		大林 慎 一	3	0	3
6		小田川 繁	7	0	7
7		梶原 宏	5	1	6
8		加藤 恵一郎	177	14	191
9		金子 雅 行	5	2	7
10		金坂 和 正	13	0	13
11		川股 修 二	115	14	129
12		小平 康 夫	30	3	33
13		斎藤 雅 昭	9	1	10
14		坂本文 彦	7	1	8
15		佐々木 忠 則	190	10	200
16		佐々木 俊 幸	5	1	6
17		佐々木 幸 徳	30	2	32
18		佐藤 俊 一	9	1	10
19		佐藤 伸 泰	59	0	59
20		下坂 登	5	0	5
21		清宮 純	63	5	68
22		高野 真 人	3	0	3
23		田中 慎 也	3	0	3
24		千葉 寛 樹	71	6	77
25		塚田 修 治	54	6	60
26		出口 秀 樹	38	5	43
27		寺田 勉	61	8	69
28		中川 一 俊	51	1	52
29		中川 信 喜	47	4	51
30		中田 浩 貴	17	1	18
31		名越 隆 雄	2	0	2
32		原 幸四郎	59	2	61
33		藤谷 満 雄	11	1	12
34		藤田 時 人	55	3	58
35		藤本 康 男	7	1	8
36		本間 貴 久	107	11	118
37		本間 崇	1	0	1
38		丸山 昭 一	19	1	20
39		南 優 香	26	2	28
40		宮下 直 樹	86	8	94

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和2年実績		
			1~8月	9月	合計
41	札幌東支部	森下 浩	14	1	15
42		山美 幹 生	30	1	31
43		横山 知 明	0	0	0
44		吉川 直 宏	0	0	0
45		米澤 篤 志	7	0	7
46	札幌西支部	阿部 真 澄	29	9	38
47		池脇 昭 二	74	11	85
48		石川 透	3	0	3
49		國分 敬 祐	4	0	4
50		伊東 幹 世	0	0	0
51		上原 貢	11	1	12
52		遠藤 成 紀	155	8	163
53		大沼 宏	6	0	6
54		岡崎 克 明	0	0	0
55		岡崎 正 毅	9	0	9
56		小川 裕 也	12	1	13
57		川端 忠 範	8	1	9
58		小中 昌 幸	30	7	37
59		近藤 勝 美	5	1	6
60		杉村 弘 幸	8	1	9
61		鈴江 誠	33	3	36
62		高野 一 夫	0	0	0
63		竹中正 美	37	3	40
64		田中 裕 之	98	10	108
65		藤堂 愛 子	0	0	0
66	西野尾 嘉 拓	0	0	0	
67	八森 恵 一	4	0	4	
68	平田 清 悦	25	2	27	
69	堀内 鶴次郎	20	1	21	
70	三上 香 織	0	0	0	
71	宮崎 知 行	9	0	9	
72	村西 逸 郎	1	0	1	
73	森下 敏 美	13	0	13	
74	八島 依 子	14	1	15	
75	山崎 瑞 枝	0	0	0	
76	山田 めぐみ	6	0	6	
77	山谷 謙 太	193	15	208	
78	小樽支部	足立 竹 秀	6	1	7
79		澤田 忠 宏	45	2	47
80		西 正 則	4	2	6

令和2年 書面添付実践件数 (令和2年9月末日現在)

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和2年実績			
			1~8月	9月	合計	
81	函館支部	奥山 昌 弘	18	1	19	
82		鎌田 直 善	28	0	28	
83		北川 勝 弘	19	1	20	
84		後閑 慶 子	5	1	6	
85		千田 浩 文	5	2	7	
86		西谷 裕 幸	3	1	4	
87		蛭子井 眞 市	25	2	27	
88		細川 拓 厚	31	2	33	
89		松山高 治	17	1	18	
90		空知支部	大林 強	0	1	1
91	木村 聡		58	4	62	
92	斎藤 恵美子		37	1	38	
93	坂本 和 繁		117	5	122	
94	鳴海 敏 郎		0	0	0	
95	八幡 吉 昭		19	2	21	
96	山田 和 訓		62	7	69	
97	薄井 タカ子		20	1	21	
98	尾田 利 雄		53	3	56	
99	旭川支部		加藤 一 博	0	0	0
100		金谷 博 光	96	3	99	
101		熊谷 益 夫	0	0	0	
102		小島 拓 也	4	0	4	
103		佐藤 弘 道	1	0	1	
104		高橋 慎 吾	68	4	72	
105		舟橋 馨	2	0	2	
106		渡辺 祐 吉	49	2	51	
107		稚内支部	蝦名 朗 太	2	1	3
108			田村 栄 章	26	0	26
109	松井 静 夫		11	1	12	
110	北見支部	柴田 浩 嗣	2	0	2	
111		井山 等	16	0	16	
112		菅原 雅 之	3	0	3	
113		中島 茂 幸	2	0	2	
114		南都 正 弘	5	0	5	
115	渡邊 直 喜	1	0	1		
116	帯広支部	井上 理	10	0	10	
117		河合 敏	106	5	111	
118		梅田 勇	95	8	103	
119		白岩 征 之	87	8	95	
120		砂原 政 広	67	3	70	

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和2年実績		
			1~8月	9月	合計
121	帯広支部	谷本 倍 規	103	6	109
122		竹川 博 之	138	7	145
123		東城 敬 貴	59	2	31
124		中井 宏	122	8	130
125		干場 慎 也	5	1	6
126		松田 孝 志	3	0	3
127	釧路支部	甲賀 伸 彦	121	13	134
128		高津 直 人	0	0	0
129		近藤 康 範	20	4	24
130	苫小牧支部	鈴木 圭 介	40	3	43
131		猪股 冬 樹	17	2	19
132		石田 政 士	44	4	48
133		駒井 桂 伺	27	1	28
134		佐藤 俊 生	12	0	12
135		柴山 徳 雄	8	0	8
136	鈴木 啓 一	1	0	1	
137	湯谷 和 彦	65	6	71	
138	小林 史 郎	0	0	0	

※公表に同意をいただいた会員のみ掲載しています。  
 ※掲載は、随時TKC北海道会事務局にて受け付けています。  
 ※書面添付実践件数は、TKC全国会の選考基準に基づいた件数です。  
 ※実績は法人・個人合算しています。



**TKC全国会 第3ステージ**

「TKCブランドで社会を変える」ための運動方針

1. 「TKC方式の書面添付」の推進
2. 「TKCモニタリング情報サービス」の推進
3. 「TKC方式の自計化」の推進

# スープカレーは本懐、そこに萌えんとは、君

第23回 …こんな時に、カレー探しですか

2020年、これを読んでいる皆さまはどんな一年だったでしょうか？おそらく皆さん「コロナに…」という一年だったと思います。さまざまな施策によって、救われたところは多分にあります。一方、税理士としては申告や納税などの延長、給付金や補助金、特別貸付などさまざまな支援にほん走した一年でした。

そんな混沌としていた今年の春「余市の鶴亀温泉が閉店する！」との噂が流れました。源泉かけ流し、国道沿いで建物もまだまだきれいでした。「早くもコロナの影響か!？」とうわさされましたが、実際は別の理由だったようです。

さて、なんで札幌在住の私が余市の温泉をそんなに気にするかと…余市においしいスープカレーのお店があるんですよ(●°▽°●)!!!

「スープカレー海ぞく」。

余市宇宙記念館の近くの繁華街にあります。おススメは「イカミスープカレー」。余市はウイスキーが有名ですが、当たり前には海鮮は素晴らしいし、

フルーツに代表される農産物も美味しいんですよ。しかも、店主は…札幌の老舗「こうひいはうす」のご兄弟。この血筋のスープにイカスミを入れて、さらに美味しくならないわけがない！お肉も美味しいですよ、余市の豚肉を使ったハンバーグも美味しいです！

これから冬を迎えますが、ぜひ余市までドライブして、「海ぞく」のスープカレーを食べてください。小樽-余市間は高速道路も開通し、混雑しがちな下道も走りやすくなりました。そして、国道沿いの「鶴亀温泉」は11月中に営業再開の予定と朗報も届きました。

他にも余市には温泉がありますが、いや、さらにもう一走りして、神威岬の手前「岬の湯しゃこたん」で日本海を眺めてもいいし、ニセコ方面へ走って「五色温泉」でニセコの山々を眺めるのもいいかもしれません。北海道の観光、北海道に住む私たちでその魅力を再発見・堪能し、景気回復をめざしましょう！（札幌西支部 前嶋 章宏）



イカ墨スープカレーすごく辛い、トッピングに蝦夷あわび



シーフード海ぞくスープカレーすごく辛い



外観

今回のカレー スープカレー海ぞく／余市

<https://tabelog.com/hokkaido/A0106/A010602/1046563/>



## 静岡で今までの経験を活かし、日々全力です!!

静岡SCGサービスセンター センター長代理 森 拓也

1. 皆さまの思い出は、私の人生における大きな財産であります。

北海道会の皆さま、お久しぶりでございます!! 平成24年10月から令和元年9月の7年間、SCG、センター長代理として札幌東支部・札幌西支部・苫小牧支部の会員、職員の皆さまを中心にお世話になりました。

私は、札幌市で生まれ発寒で育ち、高校を卒業するまで西区・手稲区中心で生活しておりました。そのため、平成23年に配属した当時、「琴似の町並みが大きく変化していたこと」「札幌駅と大通り間の地下歩行空間が完成していたこと」「発寒イオンという新しい言葉が誕生し浸透していたこと」に驚いたことを今でも思い出します。

配属後は、会員、職員、社内の先輩から様々なコトを教えていただき、室蘭のカレーラーメン、苫小牧のホッキカレー、ススキノの色々なお店など…皆さまと過ごした思い出は語り尽くせないほど多くあり、社会人として過ごした7年間は大きな財産でございます。

2. 「静岡が全ていちばん！」を目指してがんばっています。

令和元年10月より静岡SCGサービスセンターにてセンター長代理として配属され1年が経過いたしました。TKC静岡会は県単体での地域会(千葉会、神奈川会、静岡会)の内の1つでございます。そのため、北海道の会員同様に、静岡県の会員も結束力が強い地域会であります。

静岡県では大きく3つのブロック(東部・中部・



西部)で構成されており、私は中部ブロック(清水支部、静岡支部、藤枝支部、島田支部)の4支部を担当しております。支部名を見てお気づきだと思いますが、静岡県はサッカー王国とも呼ばれております。清水支部例会で最初に着任のあいさつした際、直近で北海道コンサドーレ札幌が清水エスパルスに8対0で大勝しており、試合についての感想を質問されたときには回答に困りました。そして見事に会場はブーイングの嵐(冗談なブーイングです(笑))となり、清水エスパルスとちびまる子ちゃんの歴史について猛勉強いたしました(笑)。

TKC北海道かいほう8月号に、相澤センター長が「高知がいちばん！」を目指してとの寄稿がありましたが、私も現在は「静岡が全ていちばん！」を目指し、支援させていただいております。いつも熱いご指導いただくことが多く、日々感謝でございます。

まだ実家が北海道にあります。そのため、帰省した際には皆さまへご連絡、もしくは事務所へご訪問する可能性もありますので、その際にはぜひ私とお付き合いいただければ幸いです(笑)。

最後に皆さまとまたお会いできる日を楽しみにしております。今後どうぞよろしくお願いいたします。

# もう一度行きたい世界の旧市街 2

空知支部 谷 勳

今回はエストニアの首都「タリン」を紹介しました。タリンの旧市街は、どこを切り取っても絵になる美しい街でした。トームペア(丘)から見るオレンジ屋根が広がる旧市街は最高でした。また、自由行動も楽しくできました。

第2回目もやはり旧市街で「ドゥブロヴニク」(クロアチア)と「コトル」(モンテネグロ)を紹介します。いずれも世界遺産です。

## 「ドゥブロヴニク」～アドリア海の真珠、城壁が素晴らしい～

ドゥブロヴニクは、13世紀以降に地中海交易の拠点として栄え、「アドリア海の真珠」ともたわれるほど美しい城郭都市へと発展し、現在もその美しい町並みを誇る観光地です。1979年に世界遺産に登録されています。今回のツアー参加者9人の仲間うちでは、ちょっと省略して「ドブロク」と呼び合いました。

ドブロクは、クロアチアのドゥブロヴニク＝ネレトヴァ郡の郡都です。旧市街は、厚さ5m、高さ20m、周囲約1.9kmの堅牢な城壁に守られています。最初に造られたのは7世紀と言われますが、現在見られる主要な部分は12世紀から17世紀にかけて造られたようです。

### 山頂からの展望

スルジ山山頂まではロープウェーで行きました。ここから「ドブロク」旧市街全体とアドリア海の絶景を堪能しました。紺碧のアドリア海に美しいオレンジ色のレンガ屋根が映える見事さから「アドリア海の真珠」と称したことが分かりました(所要時間:1時間弱)。



ドゥブロヴニク 旧市街

### 城壁上の散策

若干、上り下りがありますが、城壁の上を歩くことができます。時計と逆回りの一方通行です。入場料200クーナが必要ですが、いくら支払ったかは忘れましたが(為替レートは1クーナ=約16円と言いますが、そんなに支払った記憶がありません)。

海側を約半周しましたが、晴天にも恵まれ、左手にオレンジ色の屋根瓦、右手には蒼いアドリア海と小さな島々を間近に見ることができて、天下の絶景を独占できたような気分で最高でした。

### 旧市街の散策

旧市街は、縦横各約400mのほぼ四角形をしています。城壁内への出入りはいくつかある門を用いますが、西側にある「ピレ門」から入城し、集合同場所もその近くとなりました。ピレ門から東に向かって、唯一少し広めの石畳のメインストリート「プラツァ通り」があります。この通りを真っ直ぐ進むと港に出ます。古い時代には海洋交易の重要港として、現在はクルーズ船の停泊港として機能しています。

この石畳のメインストリート「プラツァ通り」から北側(山側)へも南側(海側)へも2～3m幅の

小路がたくさん、碁盤の目のようにあります。狭いところで、車両の乗り入れが禁止されているので、自由気ままにゴシック様式やルネッサンス様式の建物が建ち並ぶすばらしい街を散策できます。

疲れたら、土産物屋やレストランのオープンテラスで休憩も可能です。時間調整をしながら、あちこちをのぞきながら楽しく歩き回りました。



ドゥブロヴニク(レストラン)

◎**クロアチア**：アドリア海に面した長い海岸線を持つ東欧の国です。首都ザグレブは内陸部にあります。1991年にユーゴスラビアから独立、日本のおおよそ15%の国土に人口408万人、共和国です。

◎**ドゥブロヴニク**：クロアチアの南部に位置します。アドリア海に面した長い海岸線ですが、途中にボスニア・ヘルツェゴビナの人口4,300人ほどの「ネウム」という町があるため、いわゆる「飛び地」となっています。1991年に「危機遺産(危険にさらされている世界遺産)」に登録されています。

## 「コトル」～旧市街、石畳の曲がりくねった路地が素晴らしい～

ドブロクから90km、バスで1時間で「コトル(モンテネグロ)」に到着です。

食事の時間を含めて3時間程度の滞在でした。「コトル」は、海岸線と背後に迫る急峻(きゅうしゅん)な山の狭間に城塞港湾都市として栄えてきた非常に狭い旧市街ですが、細い石畳の路地の両側に保存状態の良い歴史的建造物がびっしりとつながって立ち並んでいました。

山の上に登って眺めたわけではありませんが、赤茶色の屋根に白っぽい石造りの建物がぎっしり建っている様子は正に「中世」です。「ドブロク」では、「アドリア海に美しいオレンジ色のレンガ屋根が映える」と表現しましたが、「コトル」では、「赤茶色の屋根」がぴったりと思いました。

1602年建造の大時計のある塔、15世紀に建てられた教会などと共に、貿易によって豊かになった商人たちが築いた立派な館も残っており、土産物屋やテラス席が並べられたレストランは、クルーズ船から降りた観光客でにぎわっていました。上り下りが少なく歩きやすい市街地でした。

(次号へつづく)



コトル 旧市街

# けんたの業務日誌

支部長編



## 外部環境についていく

経団連は、各府省に散在しているデジタル関連施策や予算を一元的に所掌する司令塔として、情報経済社会省(デジタル省)の設置を主張していた。経団連が目標として掲げている Society5.0を実現するためには、社会のあらゆる分野におけるデジタルトランスフォーメーション(DX)が急務である。

われわれの仕事においては、年末調整手続きや所得税確定申告手続きについて、マイナポータルを活用して、控除証明書等の必要書類をデータで一括取得し、各種申告書の自動入力が可能となった(マイナポータル連携)。

TKCは、これまでの TKC の自計化システムを刷新した「FXクラウドシリーズ」の第一弾として「FX2クラウド」「FXまいスタークラウド」の2システムのサービスを令和2年9月から開始した。

少子高齢化の影響で生産年齢人口が減少している、生産性の向上が求められている時代なわけですが、生産性とは企業が投入した経営資源に対しどれだけの成果を生み出せたかという効率の程度を意味します。要するに、生産性の向上とは今の成果のまま資源を減らすか、同じ資源で成果を高めるか、どちらかとなります。

与えられた経営資源をいかに活用するか。

TKCモニタリング情報サービス(MIS)は、法人税の電子申告を行うと自動的に金融機関へ決算書等が開示できる。税理士事務所、企業、金融機関とも投入する経営資源(時間)が削減できる。スピード感という点では、MIS利用するほうが成果が高い。また、税務署へ提出したものと同一決算書等が金融機関へ開示するという信頼性でも成

果が高いか。

このシステムがなんと無料。

経営とは、変化に対応していくこと。

弊所のMISの利用状況 93社 / 256社 (36.3%) 10月6日現在

50%いってないのか。時代に乗り遅れないようにしっかり対応していこうと思う今日この頃です。

【追伸】コロナで懇親会が少なくなっているはずなのに、なんか忙しいと悩む山谷。



## 北海道会 会務動向

令和	月	日	行事名
2	8	3	農業経営研究会特別研修会 (WEB)
2	8	3	釧路支部定期総会 (WEB併用)
2	8	4	システム委員会 (WEB併用)
2	8	5	中小企業支援委員会 (WEB併用)
2	8	5	共済制度等推進委員会 (WEB併用)
2	8	5	リスクマネジメント制度推進委員会 (WEB併用)
2	8	6	正副会長会
2	8	6	書面添付推進委員会 (WEB)
2	8	6	広報委員会 (WEB)
2	8	7	巡回監査・事務所経営委員会 (WEB併用)
2	8	27	理事会
2	9	2	NMS委員会 (WEB併用)
2	9	8	研修所委員会 (WEB併用)
2	9	17	正副会長会
2	9	17	TKC強化プロジェクト
2	9	18	中小企業支援委員会 (WEB併用)
2	9	18	企業防衛制度推進委員会 (WEB併用)
2	9	24	北海道会総会
2	9	24	北海道政経研究会定期総会
2	10	12	北海道信用保証協会トップ対談
2	10	13	広報委員会 (WEB併用)
2	10	19	NMS委員会 (WEB併用)
2	10	19	NMフォローセミナー
2	10	27	理事会
2	10	28	広報委員会

## 会員動向

TKC北海道会 会員数

支部名	令和2年10月末現在会員数			令和元年10月	平成30年10月
	法人型・個人型	Ⅲ型・法人社員	会員数合計		
札幌東支部	115	21	136	138	137
札幌西支部	108	15	123	125	123
小樽支部	11	2	13	13	13
函館支部	18	2	20	20	19
空知支部	14	1	15	15	15
旭川支部	31	8	39	41	44
稚内支部	5	0	5	6	6
北見支部	16	2	18	17	15
帯広支部	25	5	30	28	30
釧路支部	21	2	23	24	24
苫小牧支部	16	1	17	17	16
合計人数	380	59	439	444	442

# 活動予定カレンダー

TKC SCHEDULE

令和2年 12月		令和3年 1月		令和3年 2月	
日	曜	活動予定	日	曜	活動予定
1	火		1	金	元日
2	水		2	土	
3	木		3	日	
4	金	秋季大学実行委員会	4	月	
5	土		5	火	
6	日		6	水	
7	月	東北会とのWEB情報交換会	7	木	
8	火		8	金	
9	水		9	土	
10	木	NMフォローセミナー	10	日	
11	金		11	月	成人の日
12	土		12	火	
13	日		13	水	
14	月		14	木	
15	火		15	金	
16	水		16	土	
17	木		17	日	
18	金	正副会長会 理事会 忘年会	18	月	
19	土		19	火	
20	日		20	水	
21	月		21	木	
22	火		22	金	
23	水		23	土	ウィンターセミナー
24	木		24	日	
25	金		25	月	
26	土		26	火	理事会 新年交礼会
27	日		27	水	
28	月		28	木	
29	火		29	金	
30	水		30	土	
31	木		31	日	

※新型コロナウイルス対策のため、予定は変更となる可能性があります。

## 新入会員の紹介

NEW MEMBER

はしもと さちこ  
橋本佐智子 (札幌西支部)

令和2年6月1日入会

事務所住所

〒060-0042  
札幌市中央区大通西16丁目2番地5  
遠藤会計ビルディング5階

橋本佐智子税理士事務所

プロフィール

- 出身地 / 島牧村
- 前職 / 税理士事務所
- 趣味特技 / ジム通い、バドミントン
- 夢・ひとこと / まだまだ未熟者ですが、どうぞ宜しくお願いいたします。



とだて ひでき  
外館 英樹 (札幌東支部)

令和2年7月8日入会

事務所住所

〒064-0825  
札幌市中央区北5条西28丁目1番5号  
マーシャル28丁目ビル3階

外館英樹税理士事務所

プロフィール

- 出身地 / 伊達市
- 前職 / 税理士事務所
- 趣味特技 / 愛犬(ムク)との散歩
- 夢・ひとこと / よろしく宜しくお願いいたします。



過去の『かいほう』が読めます。(214~236号)

「TKC北海道会」と検索するか、表紙または右のQRコードからアクセスして下さい。  
(広報委員会)



## 編集後記

羊ヶ丘のふもとから〇〇を叫ぶー編集後記に代えてー

editor's note

- 北海道会の定期総会、支部総会が終わった。その総会で毎度、報告されるのが、退会会員。見ると、一年も経たずに辞めている会員がいる。彼らは何のために入会したのか。入会の目的は達したのか。システムは活用できたのか。考えらさる。もしかして、フォローがあれば辞めずに済んだ人もいたのではないのか。でも、なかなかフォローって難しい。そう、システムの活用といえばSCGにこんな話をしたことがある。「請求書(TKCからの)を見て、アドバイスしてほしい。無駄に支払っているものはないか? もっと活用しなくてはいけないものはないか? 他の会員はこうしているとか教えてほしい」。とにかく請求書を一緒に確認しながら、もっともったこうしたほうが、あーしたほうがとSCGにはアドバイスしてほしい、まだ実現してはいないが。こうしてシステムの活用の深度を追求するのも、会員のフォローの一助になると考えるのがいかがでしょうか。個人的見解ですが。
- 事務所のホームページは…… hr100-1 というアドレスとした。それはちょうど6年前のこと。関与先に社長に100万円の役員報酬をとりつつ、純資産を1億円にして、ハッピーリタイアしてもらいたいという願いを込めて(hr=ハッピーリタイア、100=役員報酬100万円、1=純資産1億円)。この度ようやく、法人なりしてから関与している法人が第7期目にして、これを達成した(もっとも社長はまだハッピーリタイアという年齢ではないが)。なんかうれしかった。そんな経営者を今後も応援したい。

(広報委員長 坂本 文彦)